



ス
ト
カ
カ
花
と
ス
社
ラ
の
鶯
真

R-18
成人向
For Adult Only!

この本は、なお×れいか本です。
広人さんの漫画 (pixiv:illust_id=26780126) を元にご本人の協力を得て話を再構築し、描いたものです。

女の子同士の恋愛・無理矢理押し倒す表現・性的描写を含みますので18歳未満(高校生不可)の方、上記内容に苦手なものがある方はご遠慮ください。

なお版權様とは一切関係ございません。

全てご了承いただけましたら本文へどうぞ。



——あの時の私は、

だってわたし、

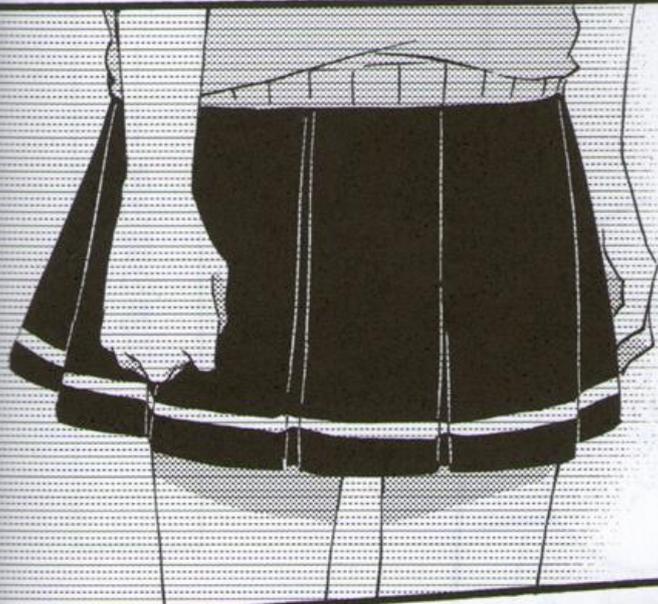
れいかちゃんのこと

大好き
なんだもん！

新しい友達が
出来たことが嬉しくて、

なおの様子が
変わりつつあった事に
気付きもしなかった。





——もしあの時、僅かでも
気にかけていたのなら、

今とは違う
私達になっていたのだろうか。

テイカカズラの

花と杜鵑草



—え…
みゆきちゃんに？

ええ、いつも
なおに手伝って貰うのも
申し訳ないから。

部活の後、
こうして手伝ってくれる
なおに対して

申し訳なく
思っていることを
みゆきさんに話すと、

『代わりに手伝う』
と言ってくれたので

軽い気持ちで
提案してみた。

みゆきさん
帰宅部だから
気にしなくて
言ってくれて



な...なお?
びんじ...

けれど、なおは
いつにない様子で
取り乱し、

—不機嫌になった。



れいかと2人で
居られる時間なんて
ただでさえ少ないのに

それを...あの子に
あげちゃうの?



あ、
もしかして

...何を
言っているの?
私はただ...



なおの言ってる事が
解らなかつた。

あたしが先に

好きだって
言えば

どれだけ考えても

なおの怒る理由が
解らなくて、



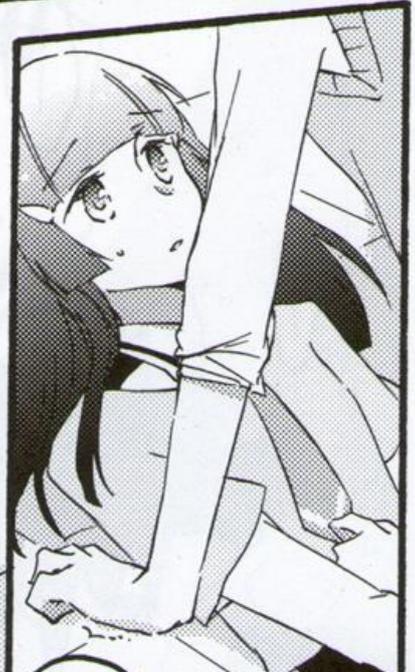
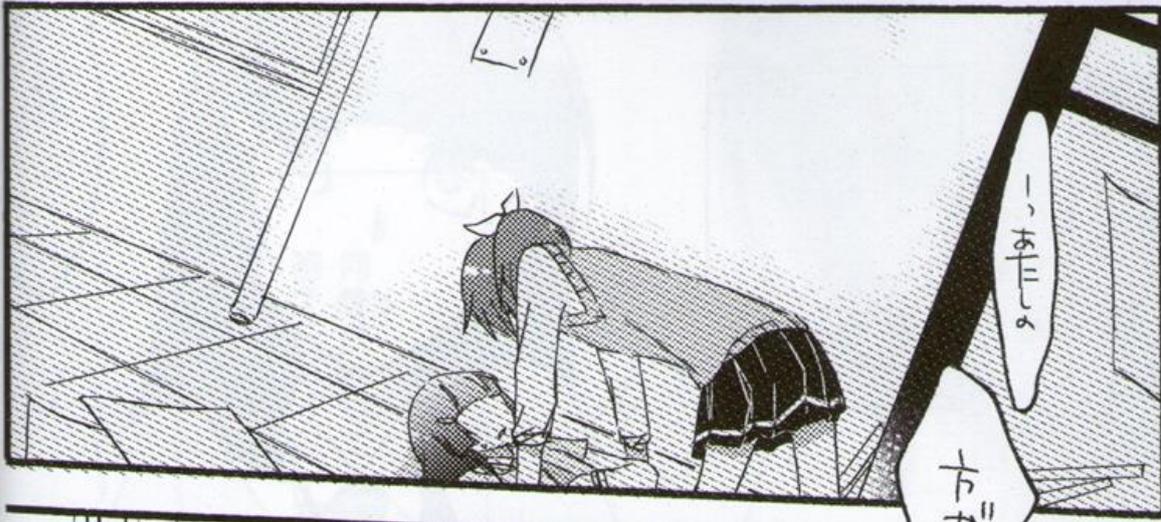
大好きって言われて
好きになつちやつた？

好きになつて
くれたの？

何を問われても
答えられずにいた。







ほっ

な
おっ
何を

!!

!!

な……
お……

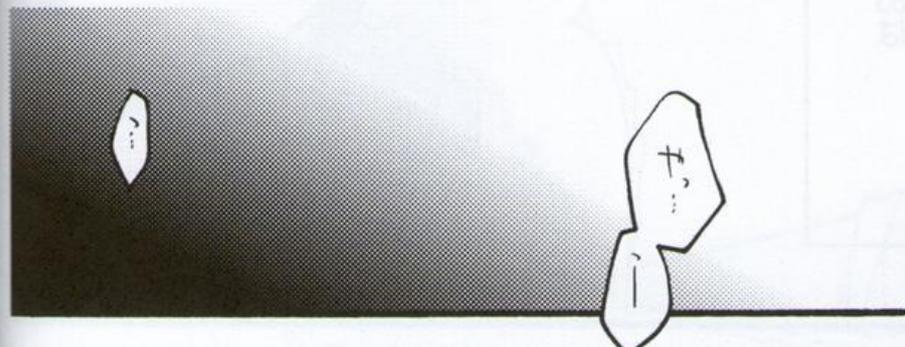
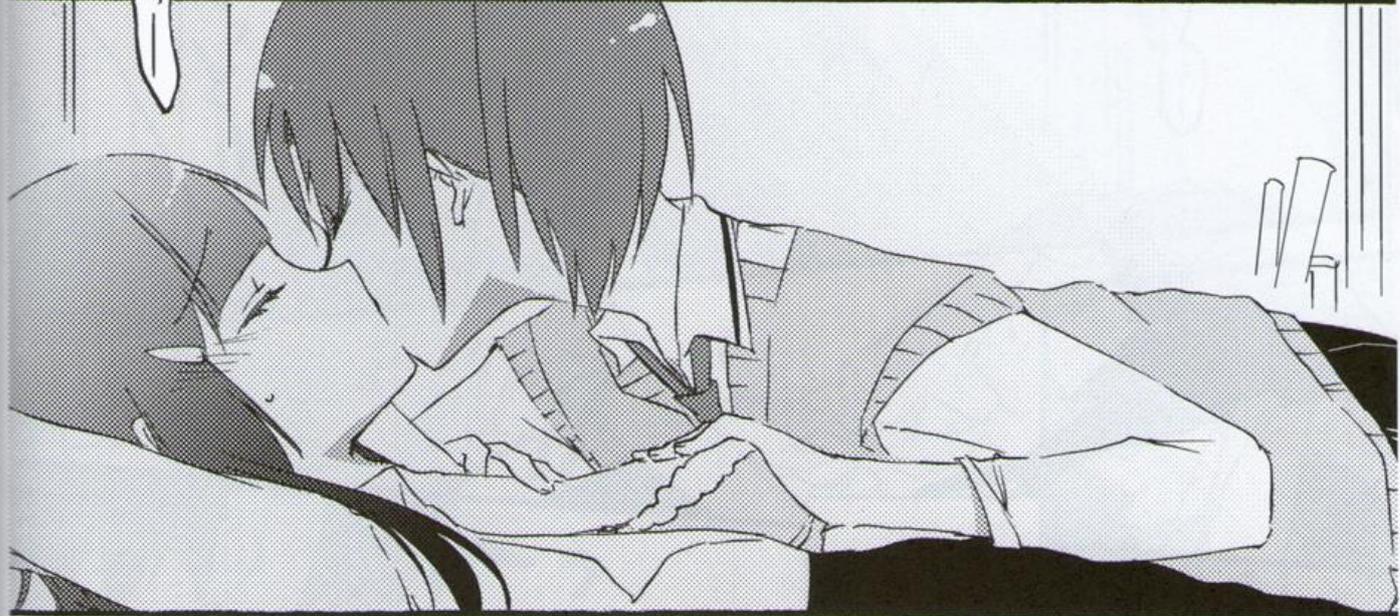
フフ

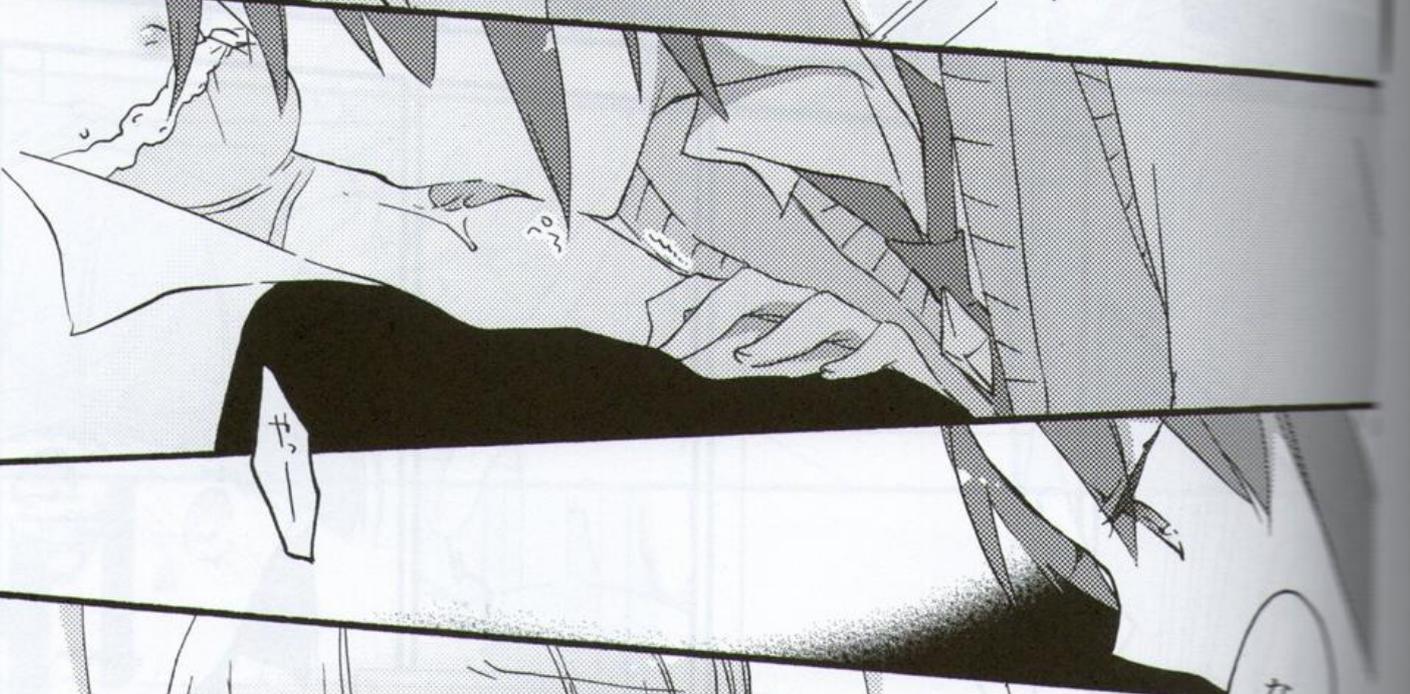
なあは
何も答えて
くれなかった。



逆光で、はっきり
わからなかったけど

なおの顔は
どこか満足そうにも
見えた。





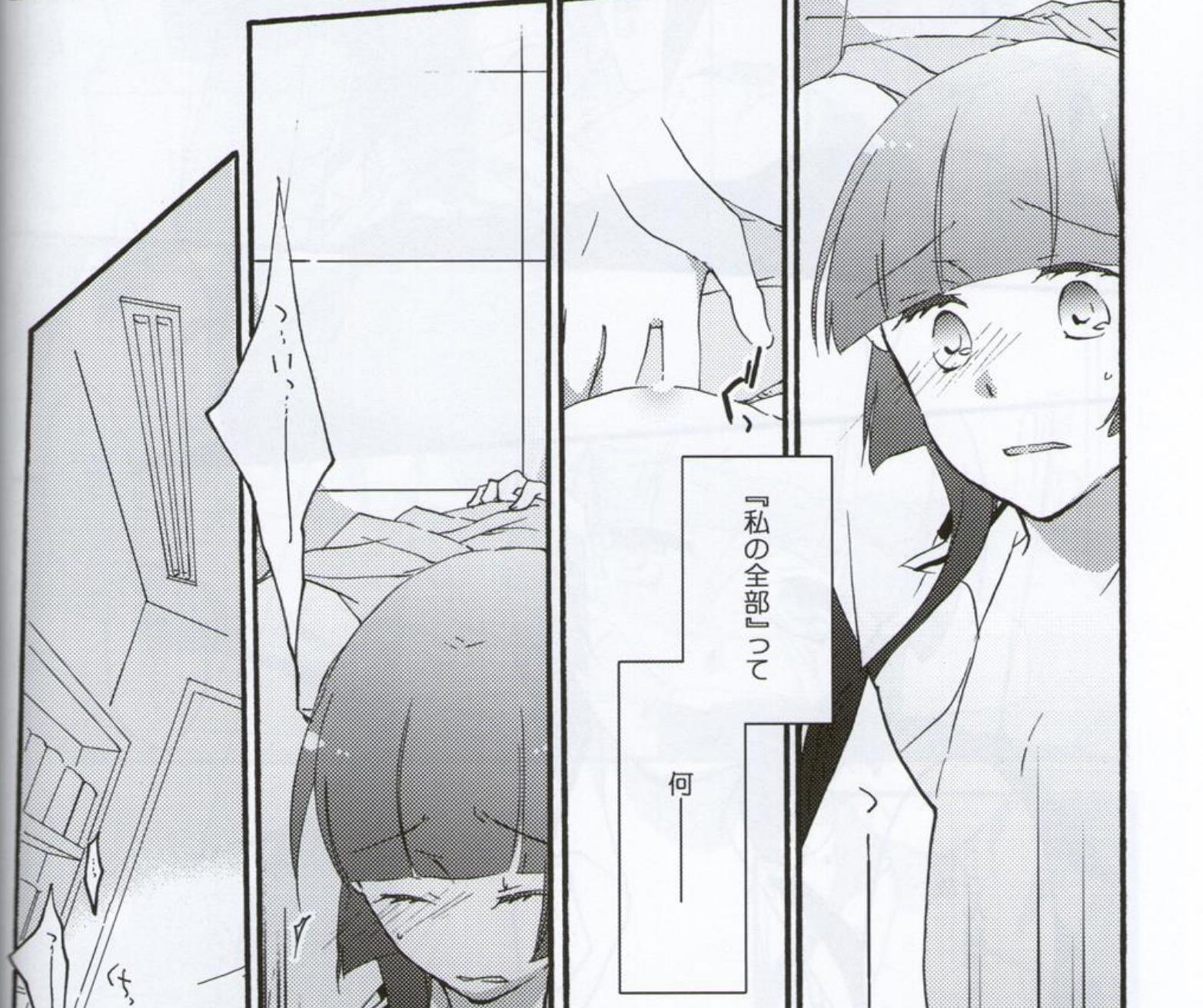
何故
…こんな事を?

なお
何故…?



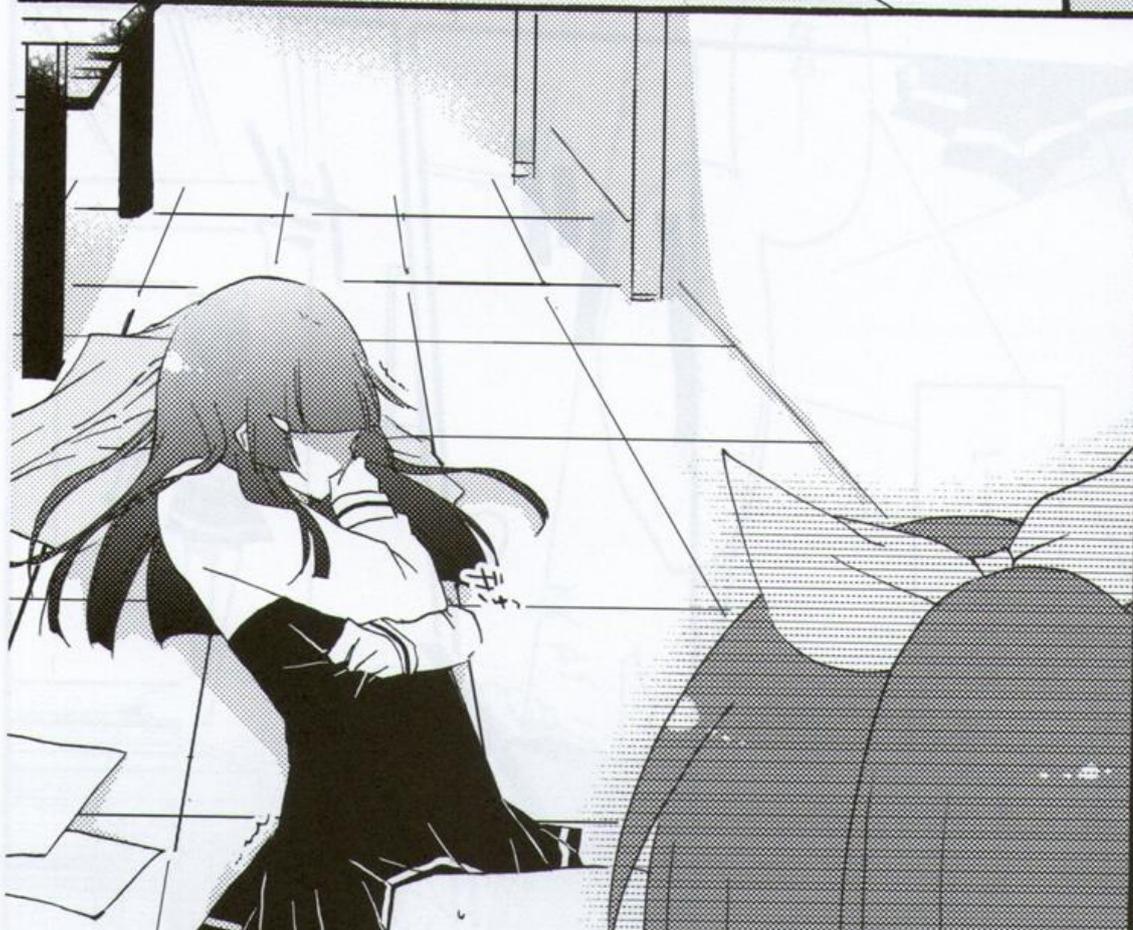
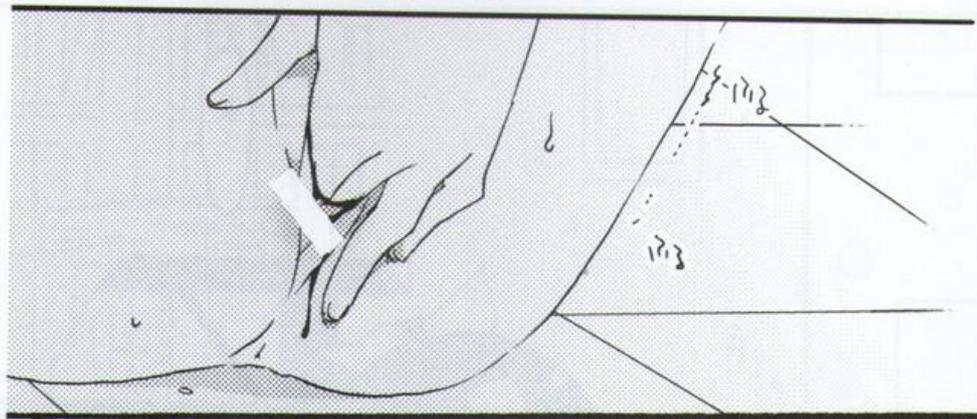
れいかの全部が
欲しいんだ。

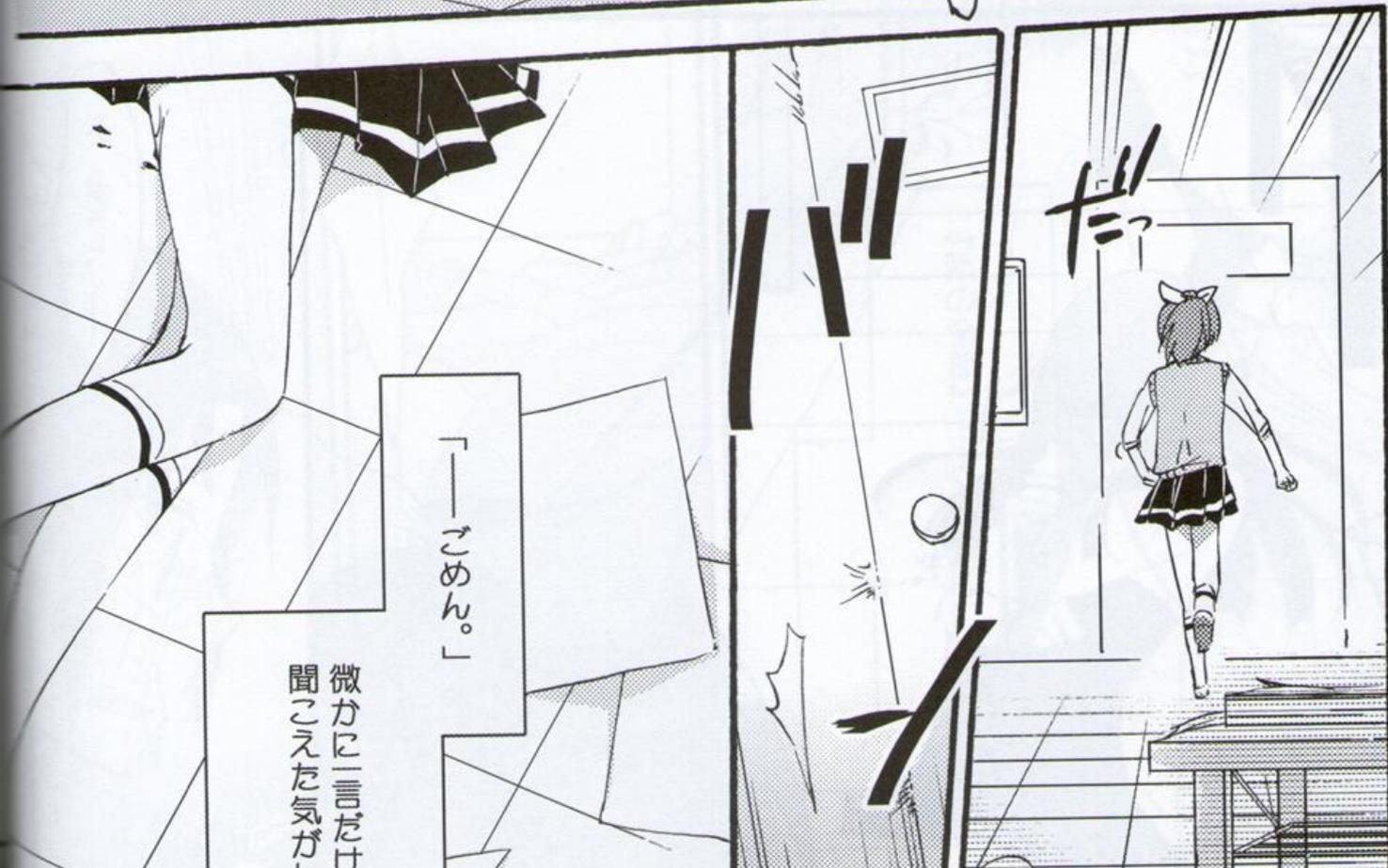
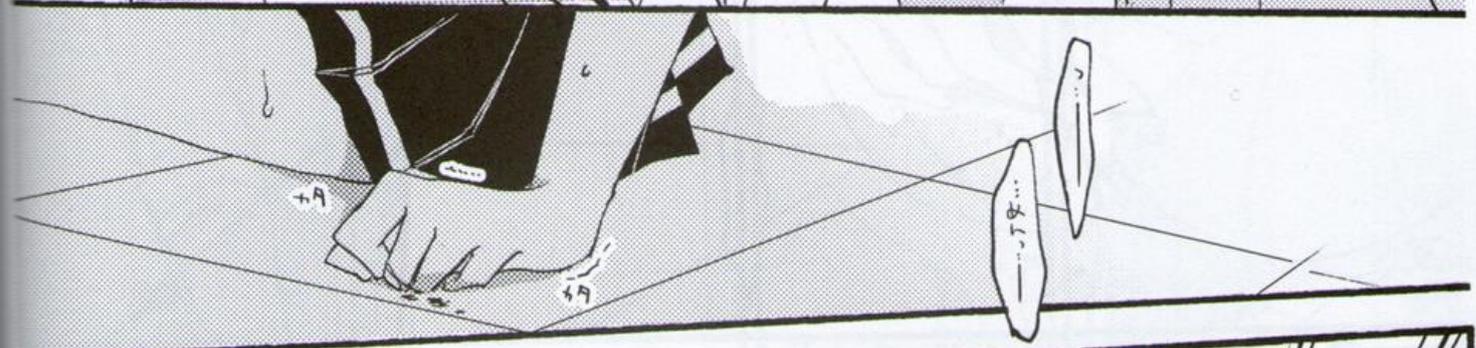
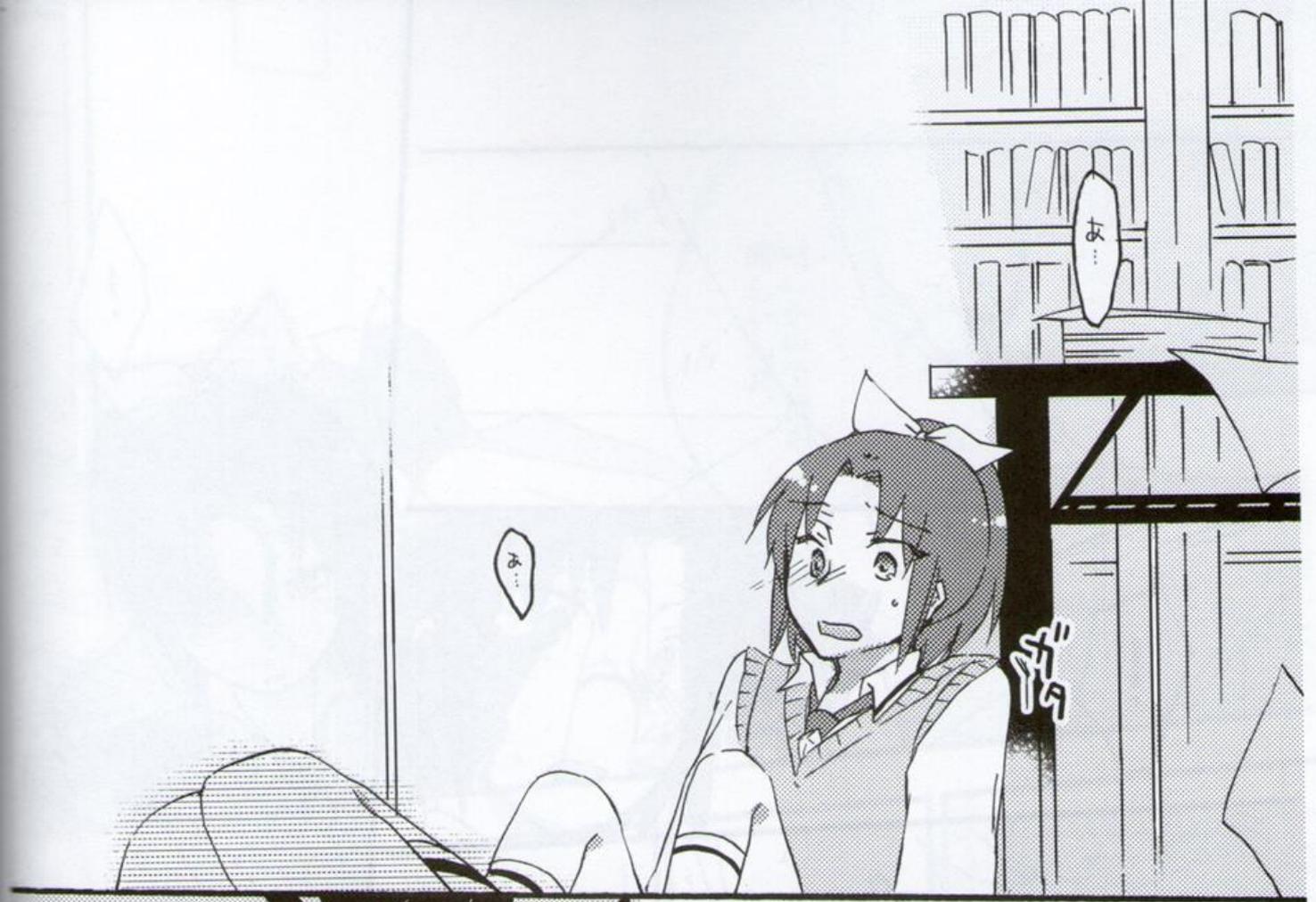
—あたしね、

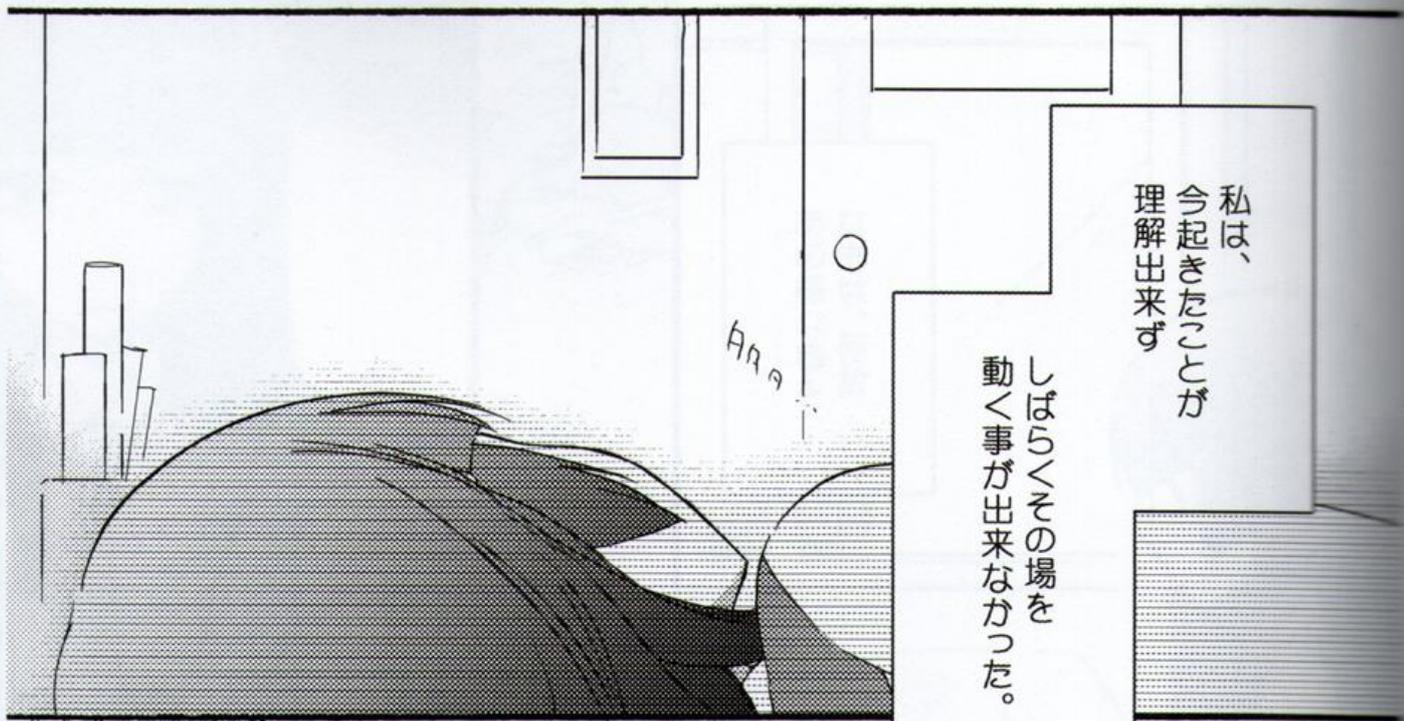


『私の全部』って

何—







私は、
今起きたことが
理解出来ず

しばらくその場を
動く事が出来なかった。

AAA



ほろ



なお...

何故なのー？

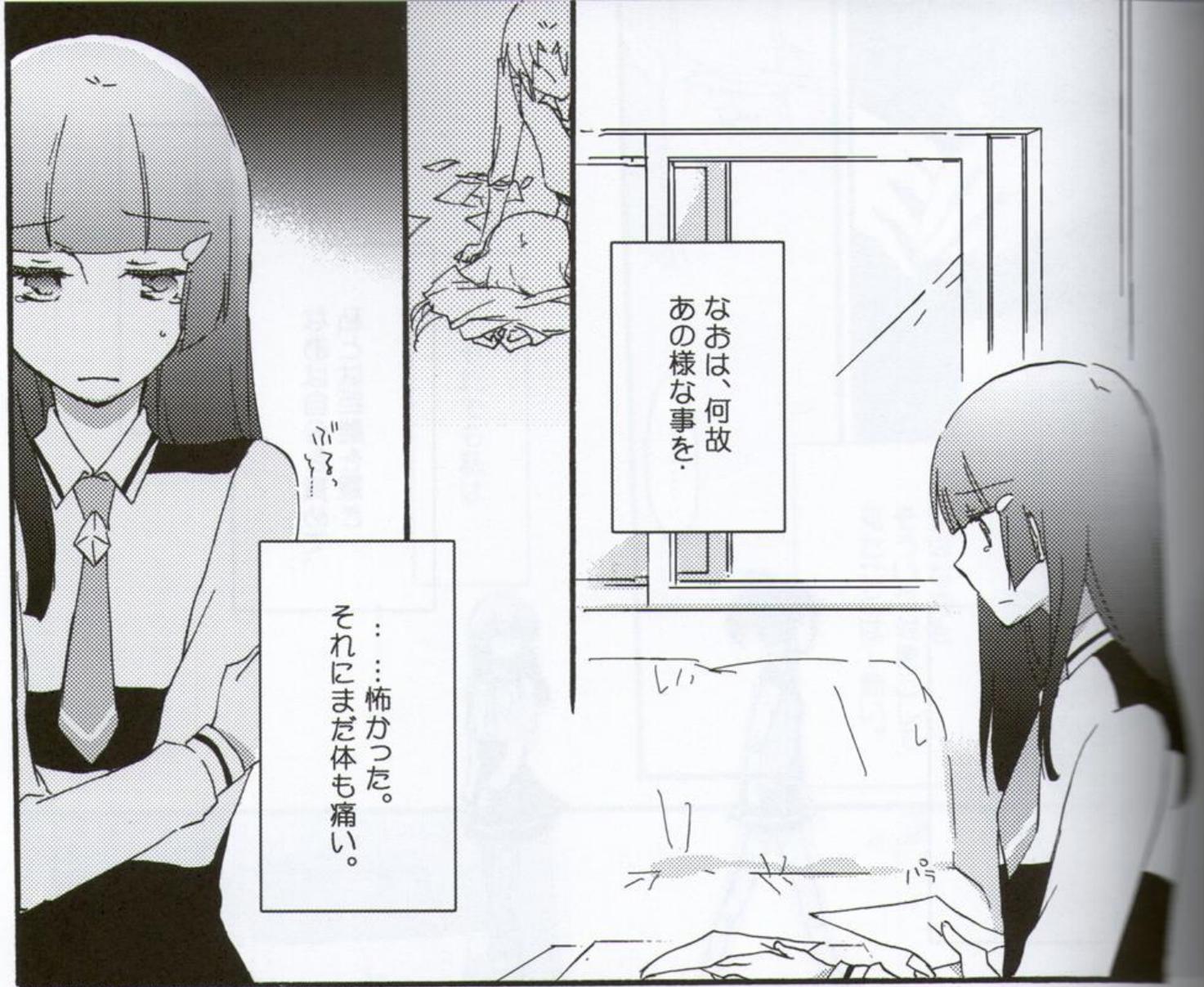


キ...

加藤 定雄
和歌山大学
教授

加藤 定雄
和歌山大学
教授





なおは、何故
あの様な事を、

か、
...

…怖かった。
それにまだ体も痛い。

今日のなおは
少し様子が
違っていた。

みゆきさんの
話をしたせい？

みゆきさんと居るのは
とても楽しい。

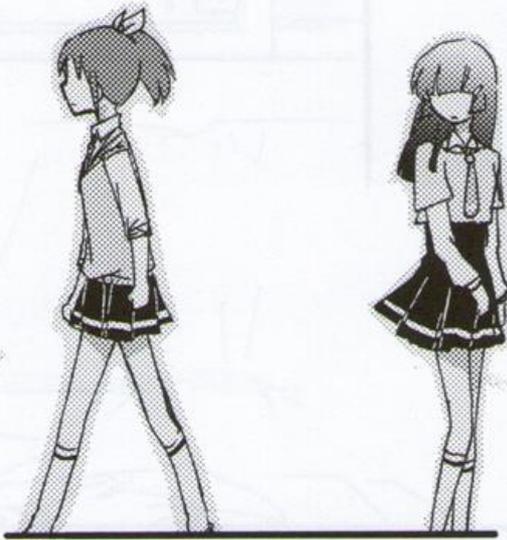
けれど、それで
なおとの距離が変
訳では無いのだ。

でもそれがもし
なおを不安にさせて
しまっていたのだとしたら……

きつこのまま
何もしなければ

なおは自分を責めて、
私とは距離を置き

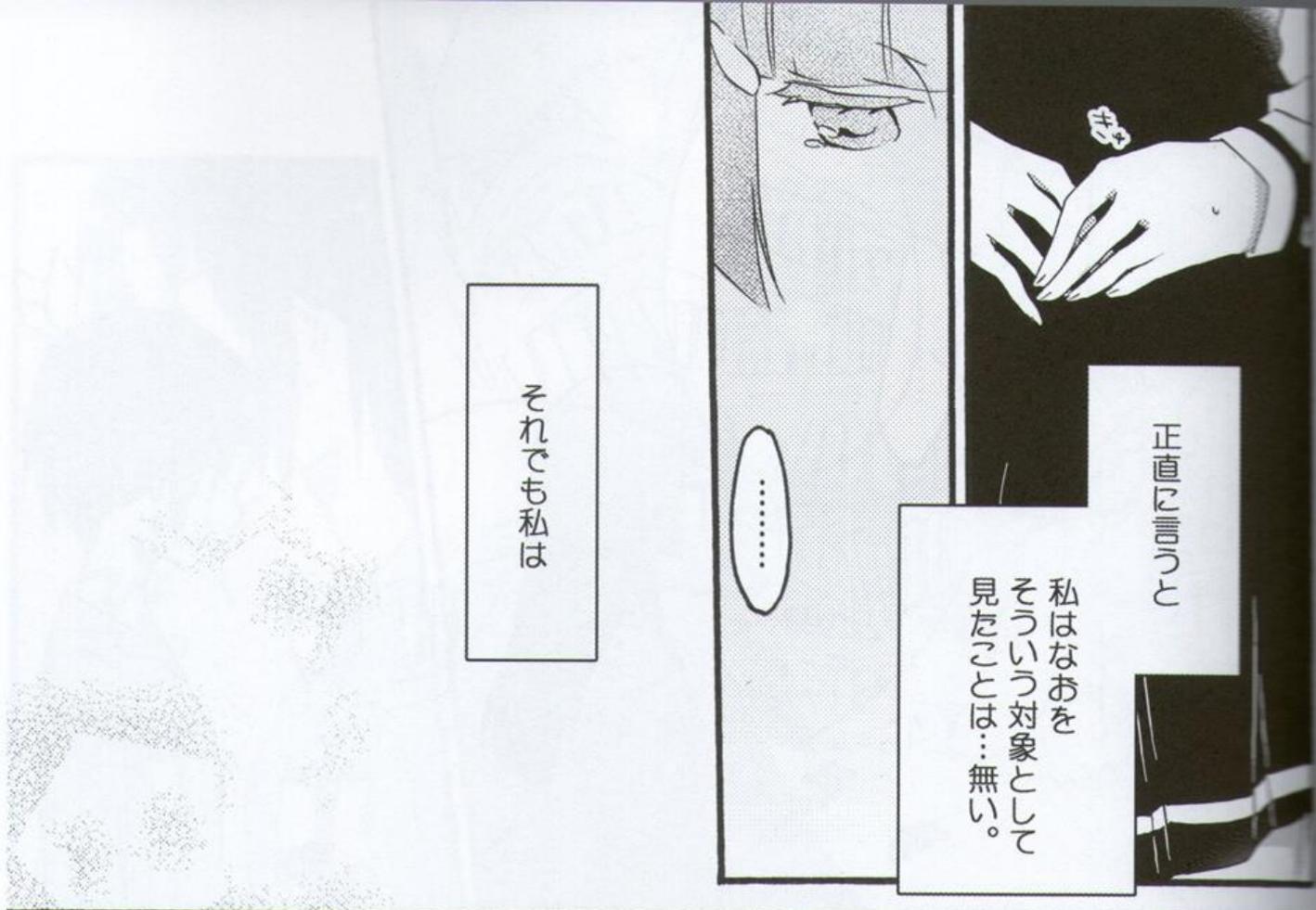
元の幼なじみの
関係ではなくなつて
しまう。



…なおは
『私の全部が欲しい』
と言っていた。

私が
なおの物になれば

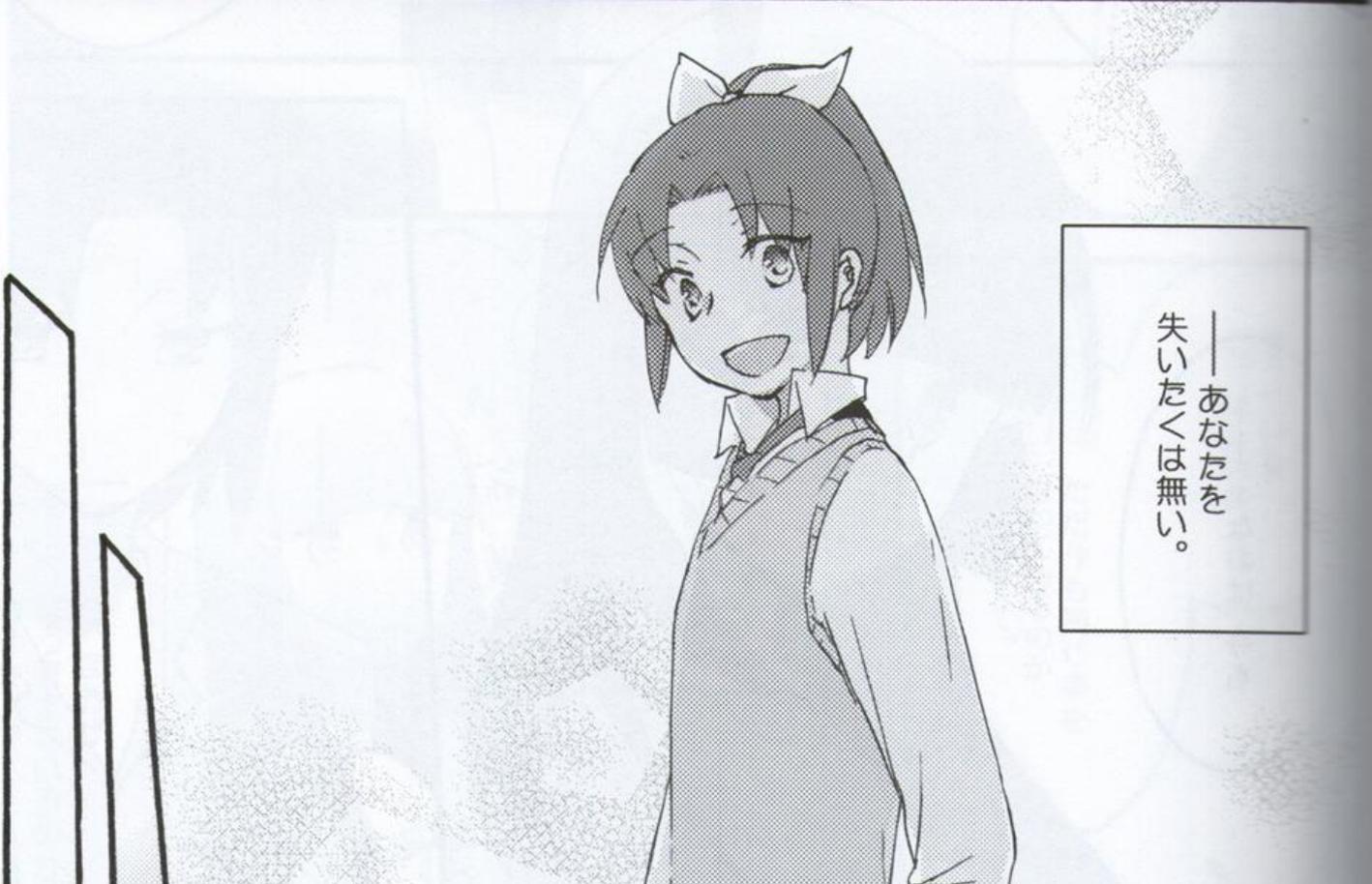
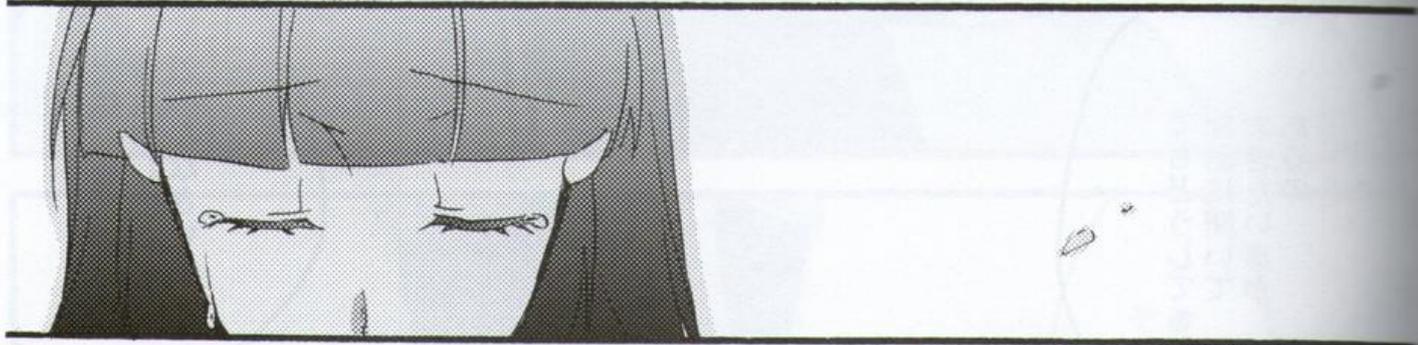
今まで通り、
一緒に居られる
だろうか。



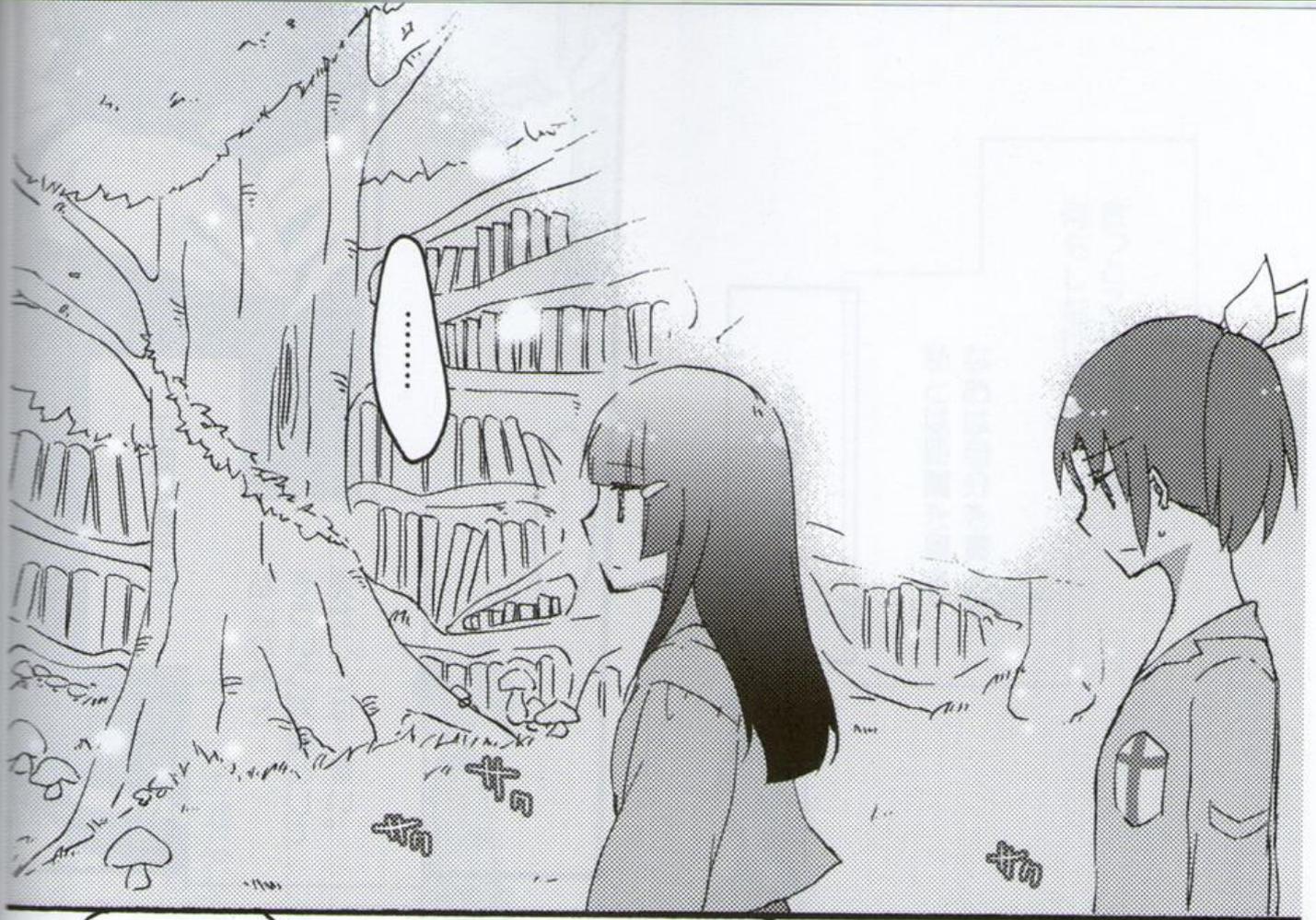
それでも私は

正直に言っと
私はなおを
そういう対象として
見たことは…無い。

正直に言っと



——あなたを
失いたくは無い。



突然
連れ出してしまつて
ごめんなさい。

でもどうしても
なおに聞いて
おきたい事が
あるの

——
なおは、今も

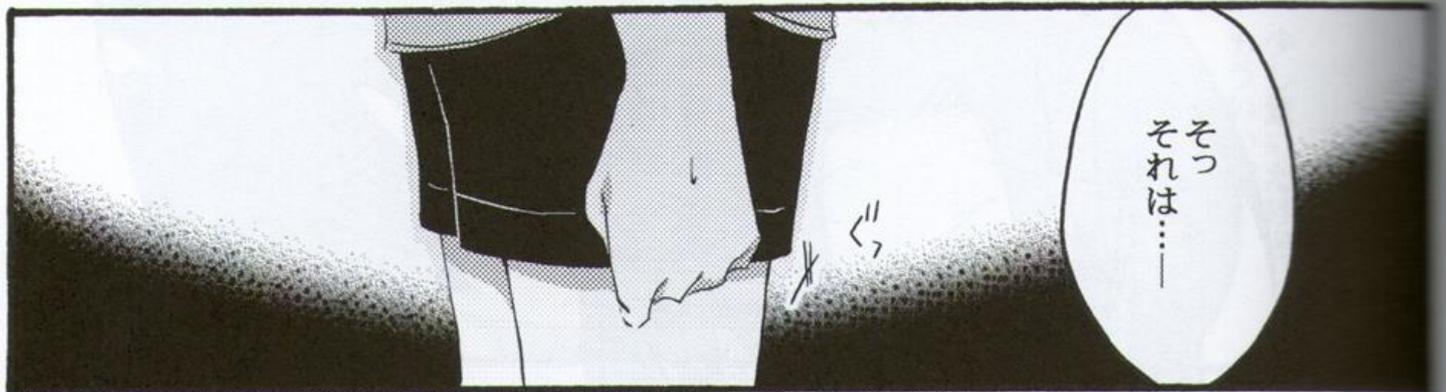




私の全部が
欲しいと
思っているの？

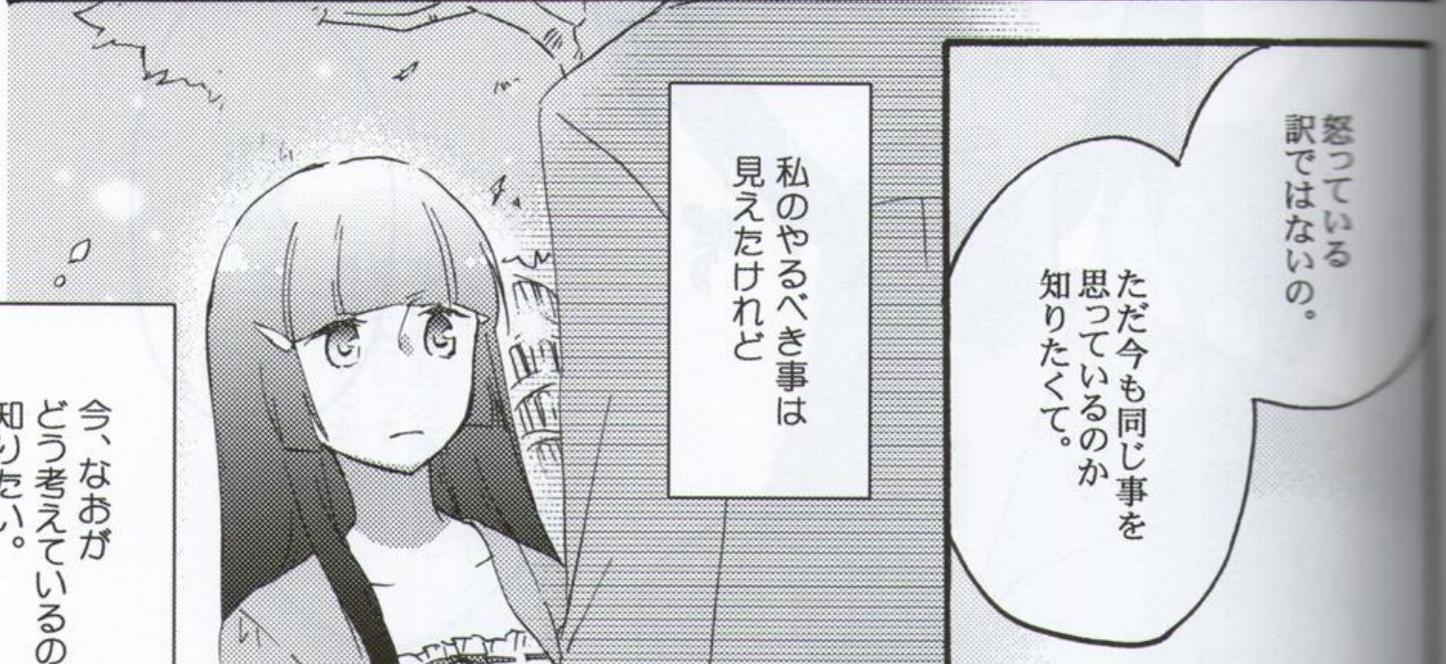
ん、

!!



そつ
それは……

く



今、なおが
どう考えているの
知りたい。

私のやるべき事は
見えただけれど

怒っている
訳ではないの。
ただ今も同じ事を
思っているのか
知りたくて。

…あんな事した今でも
あたしはれいかの全部が
欲しいって思ってる。

—でも

これだけは
言わせて。

何を言っても
言い訳にしか聞こえないと
思うけど、

れいか、
ごめん…っ

ほた
の





ご、ごめん
なさい

なおを泣かせて
しまうつもりでは
なくて……

ううん
——つあたしが
悪いかつ……ら……

ほんと……
ごめんつ……



少し驚いたけど
もういいの。

だって

私はなおの気持ちに
応えたいって
思っているから。





もう一度
2人でしてみない？

え：
それってー

…



「なおを失わない為に、
なおが望む関係になる。」

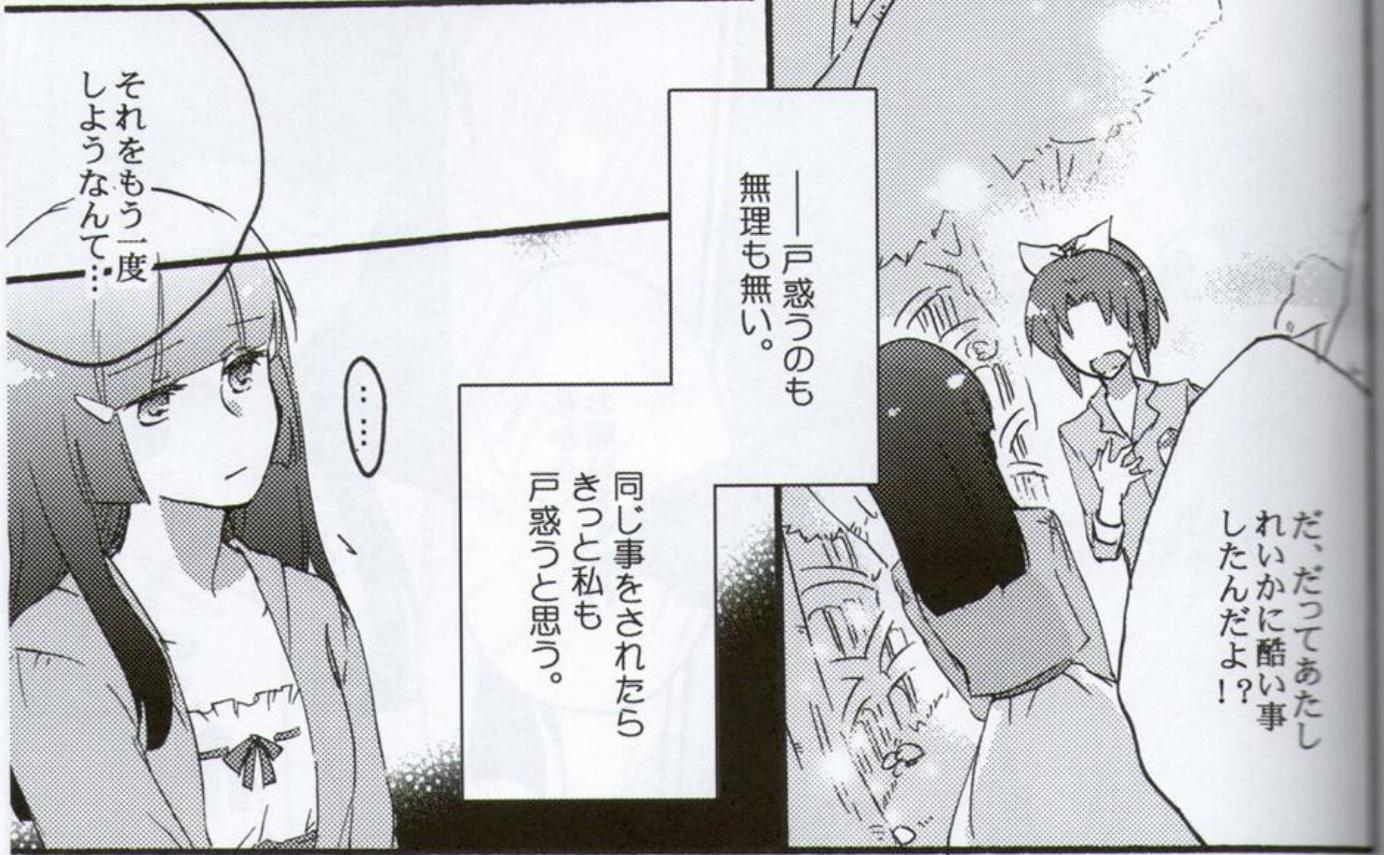
れっ…れいかの
考えてること、

よくわかん
ないよ…

これが私の答え。

れいかは…
嫌じゃないの？

ええ、
大丈夫



それをもう一度
しようなんて…

…

——戸惑うのも
無理も無い。

同じ事をされたら
きっと私も
戸惑うと思う。

だ、だってあたし
れいかに酷い事
したんだよ!?



そんな事

できないよ…

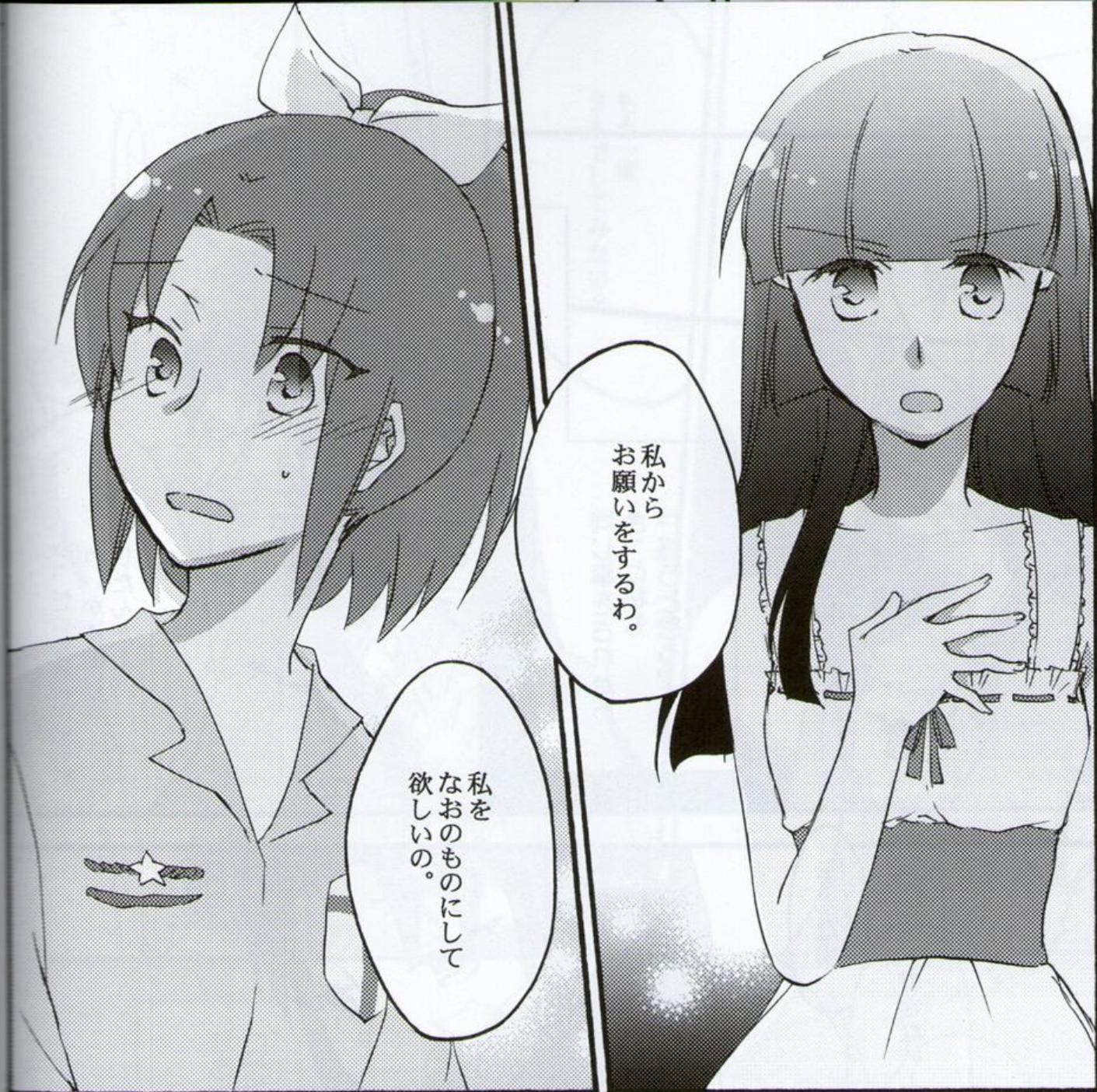
しゅ



れいか!?

何して…

なおが自分から
出来ないと言
うのなら、



私から
お願いをするわ。

私を
なおのものにして
欲しいの。

：な
おは
嫌？

そん・な
れいかは
—ものじゃ
ないんだし…



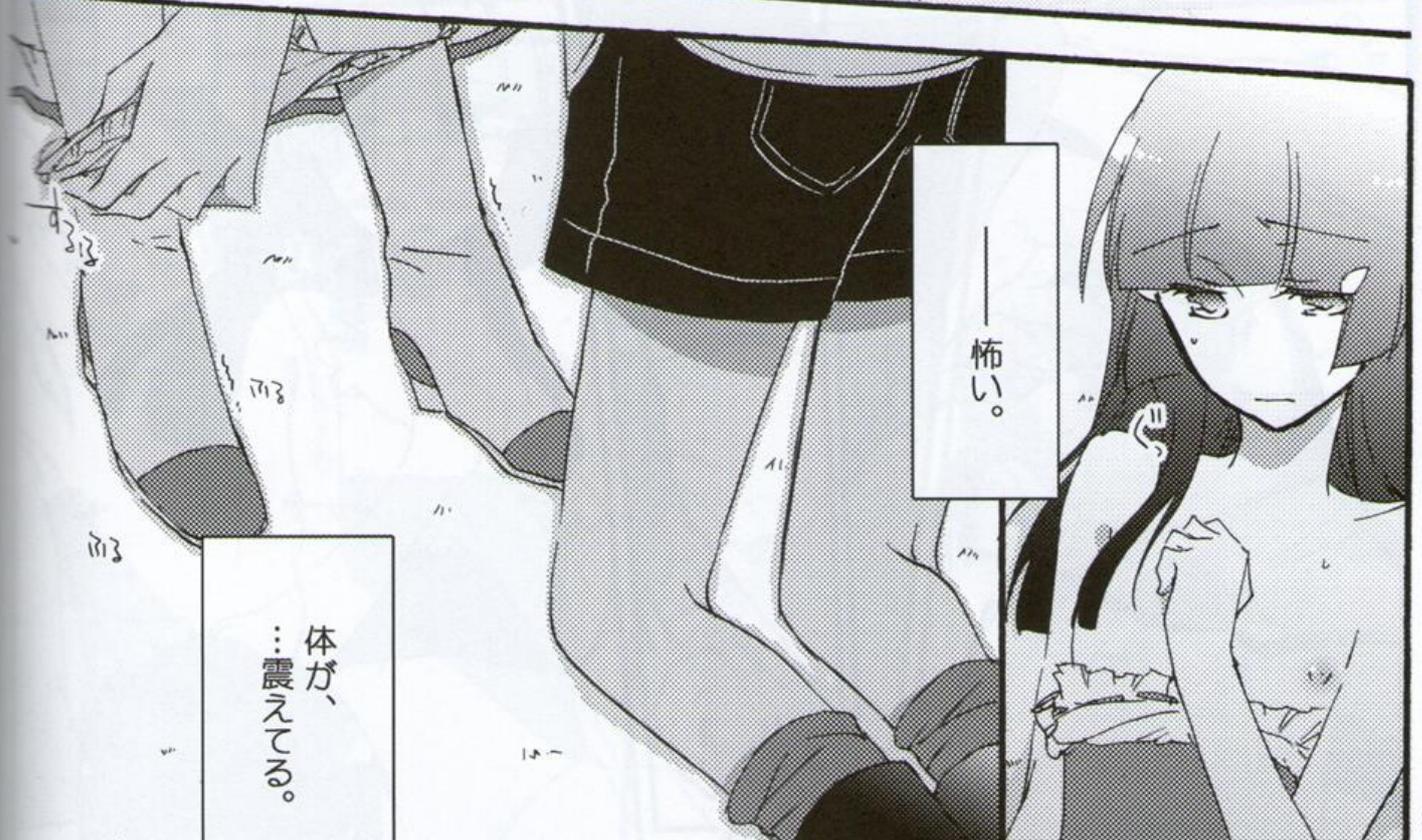
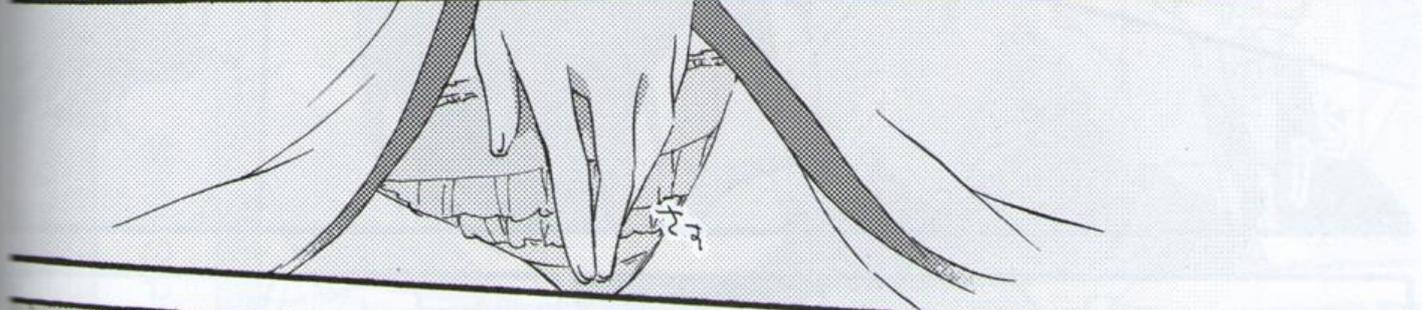
始めるって：
なんか形式ばった
感じ。

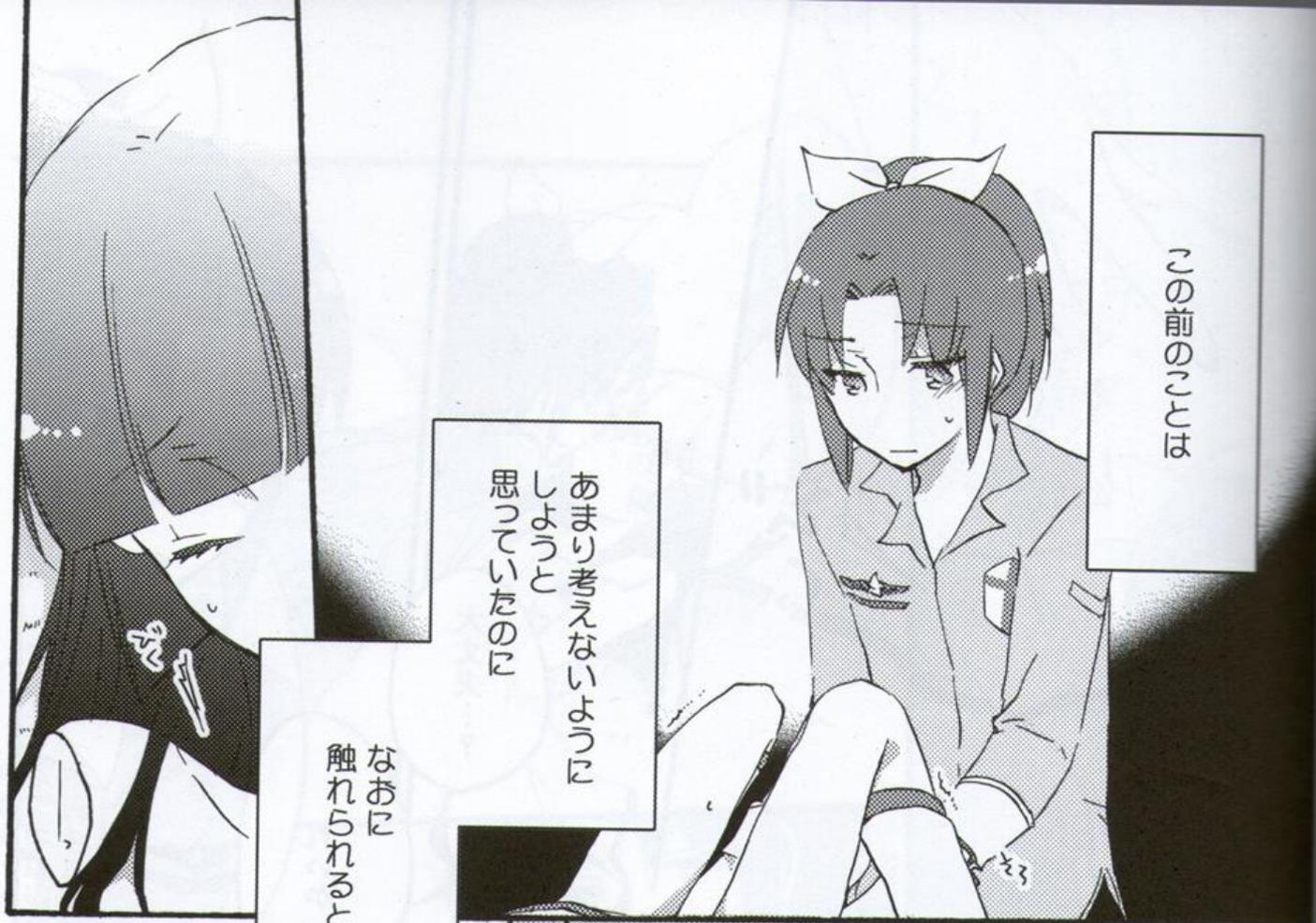
ふふ
そうかもね

—そう、これは
私がおのものに
なるという

儀式そのもの。



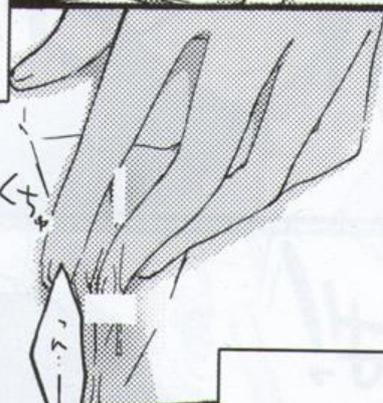




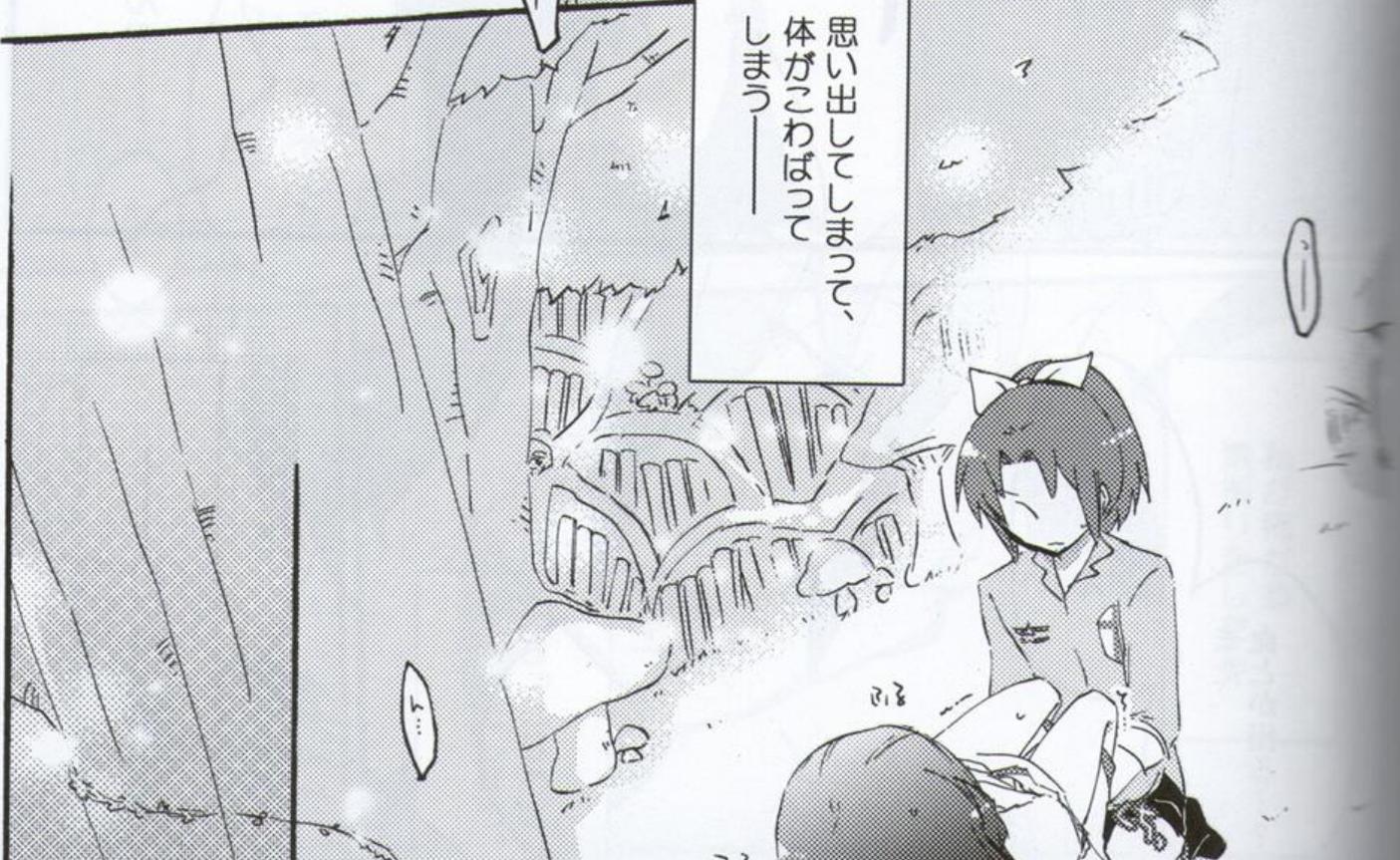
この前のこと

あまり考えないように
しようと
思っていたのだ

なおに
触れられると



思い出してしまって
体がこわばって
しまう――





大丈夫：？

れいか

—っ!!



あつ
ごめんっ—!

は!



痛い：ん
だよね。

また
血とか出る…？

—いけない。

初めてのときは
どうしても

痛みを伴うものだと
本で読んだの。

また血がでてしまうかも
しれないけれど

怪我をしている
訳ではないから
大丈夫。

なお。

…じゃあ
手つないでても
いい？

ええ

私が怖がる
素振りしたら

きつとなおは
やめてしまう。

れいか…
ほ…ほんとに大丈夫？

…ええ

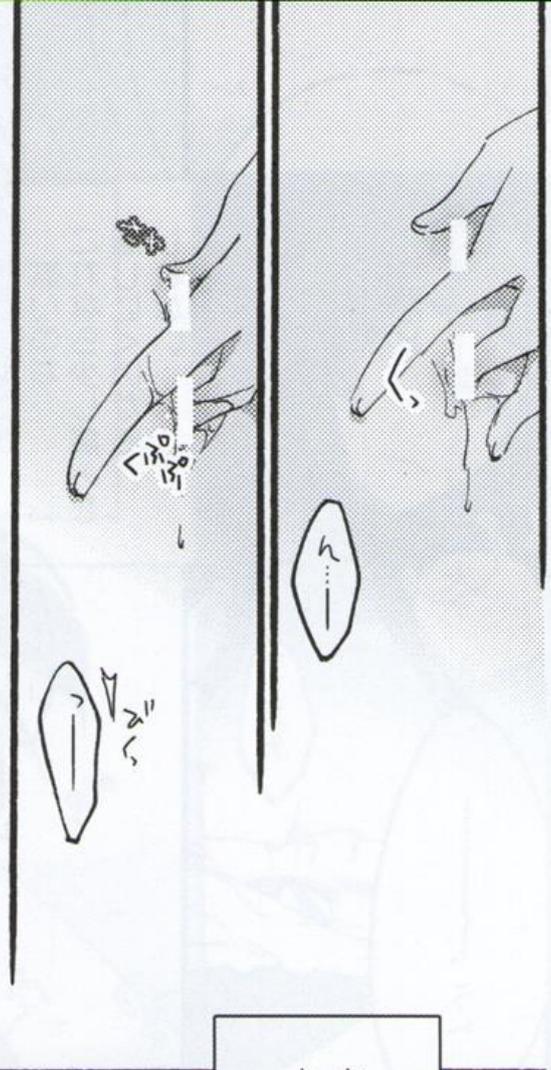
痛いのは
どうしようも
ないけれど、

私が怖がっている
ことだけは

絶対に
悟られてはいけない。

——なおと、この先も
一緒に居る為に。

!?

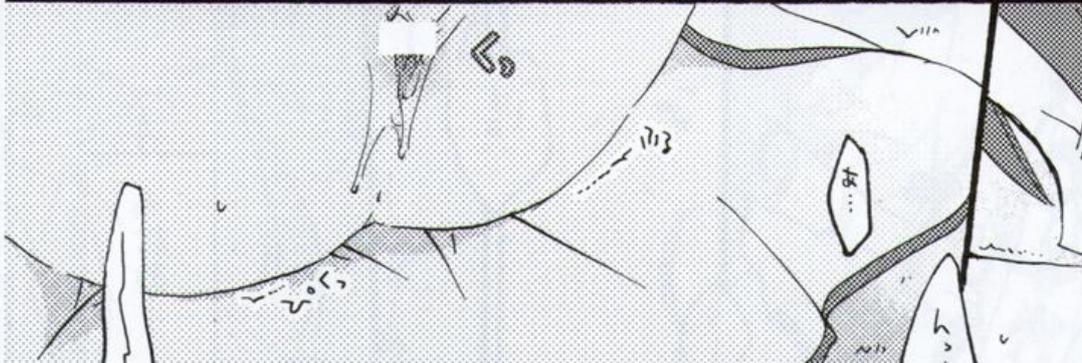
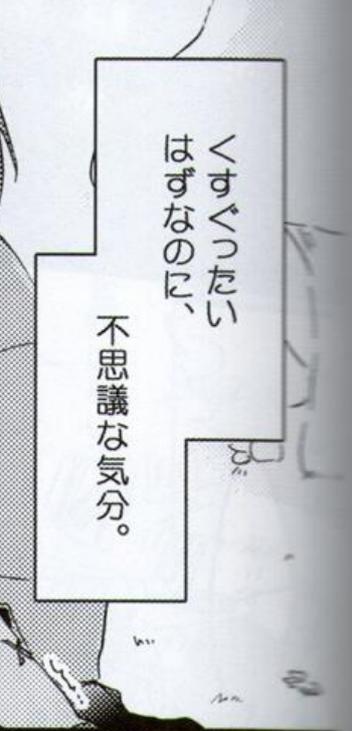
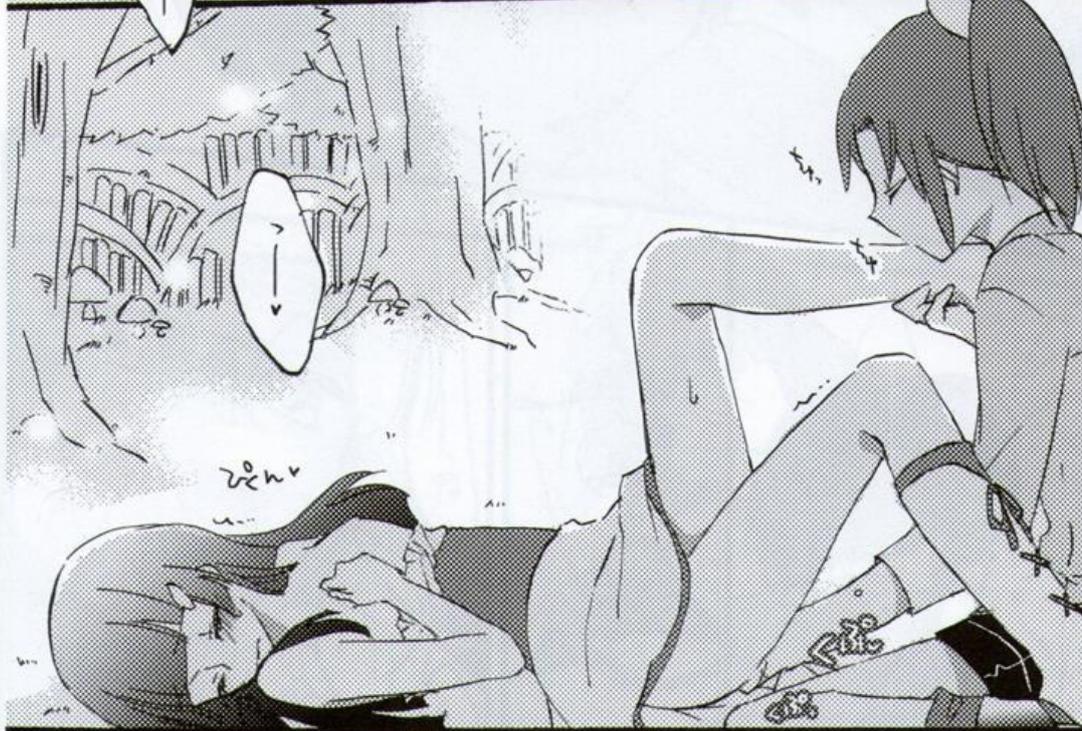
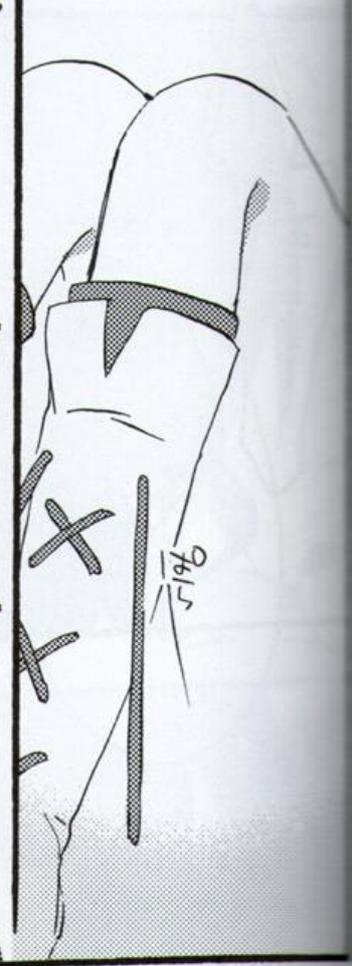
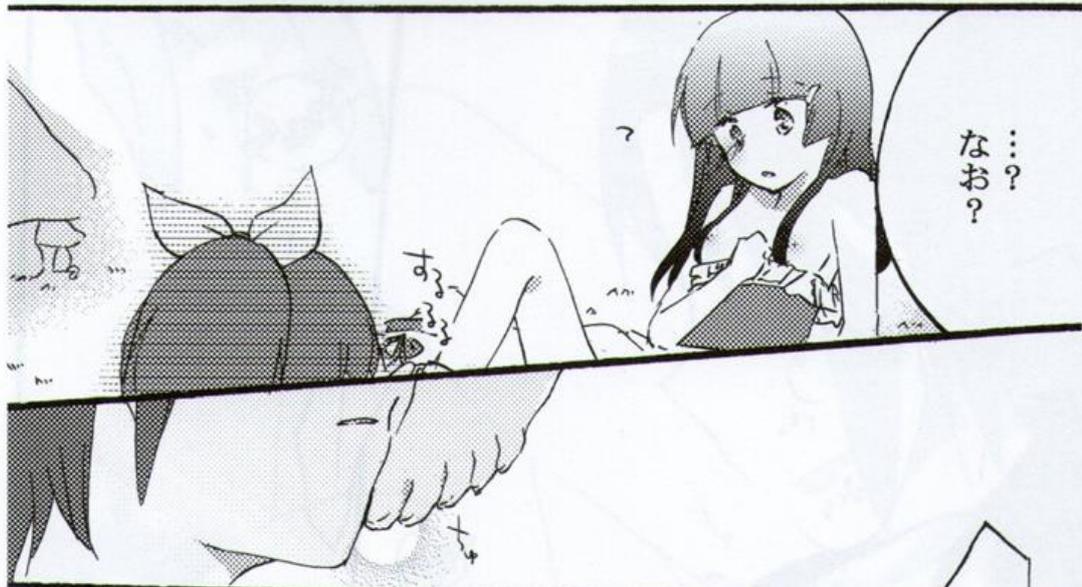


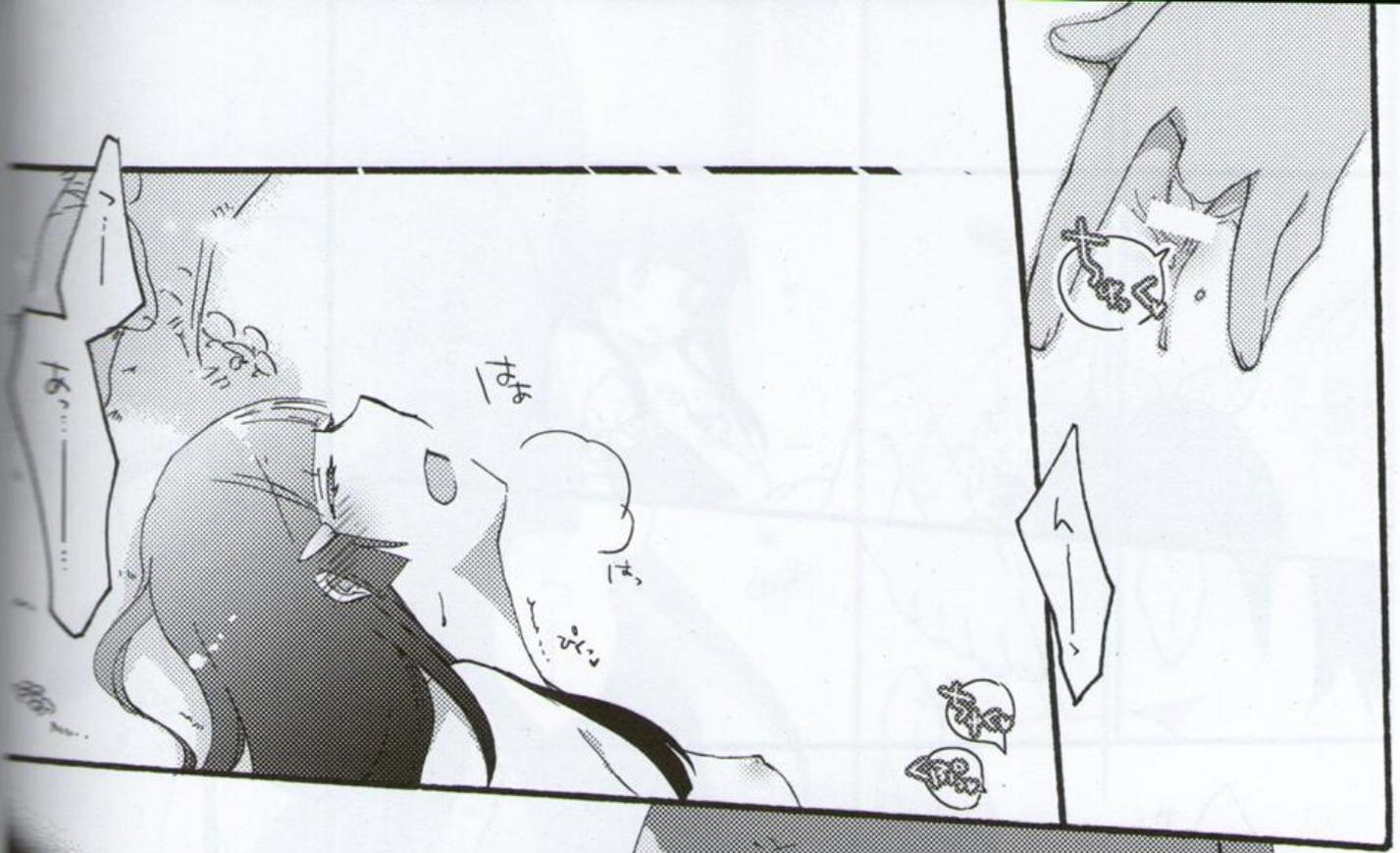
まだ……



さっき程ではない
とはいえ







なあ……



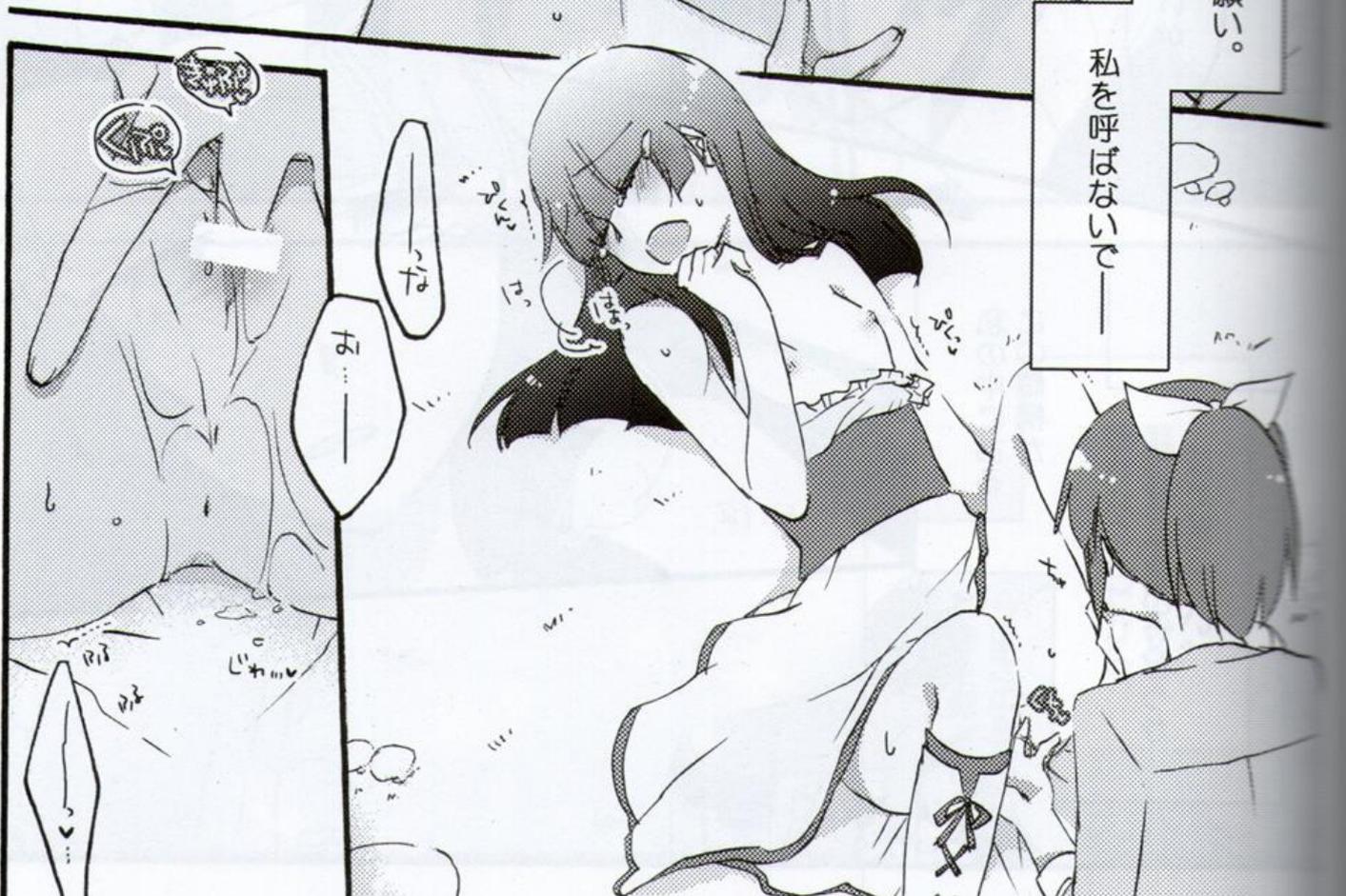
あたしだけの
れいか。



れいか

——お願い。
そんな声で

私を呼ばないで——



な

は……

おは

ズン、ズン

れいか

私の中にある
この感情が

『好き』なのかどうか
まだ解らない。



あたしの側に
いてくれる？

れいか。
どこにも
行かないで。



アッ
アッ

アッ
アッ

けれど、
なおの事が大切で



離れたくないのは
確かなことだから、

今はこの身で
なおを繋ぎとめる。



れいかの事
ちゃんときゅって
したい。



ええ

だけどあなたに
嘘はつけないから



『好き』の2文字は
言えない。





れいかとするより、
なつてから、随分と
時間が経った。

——最近

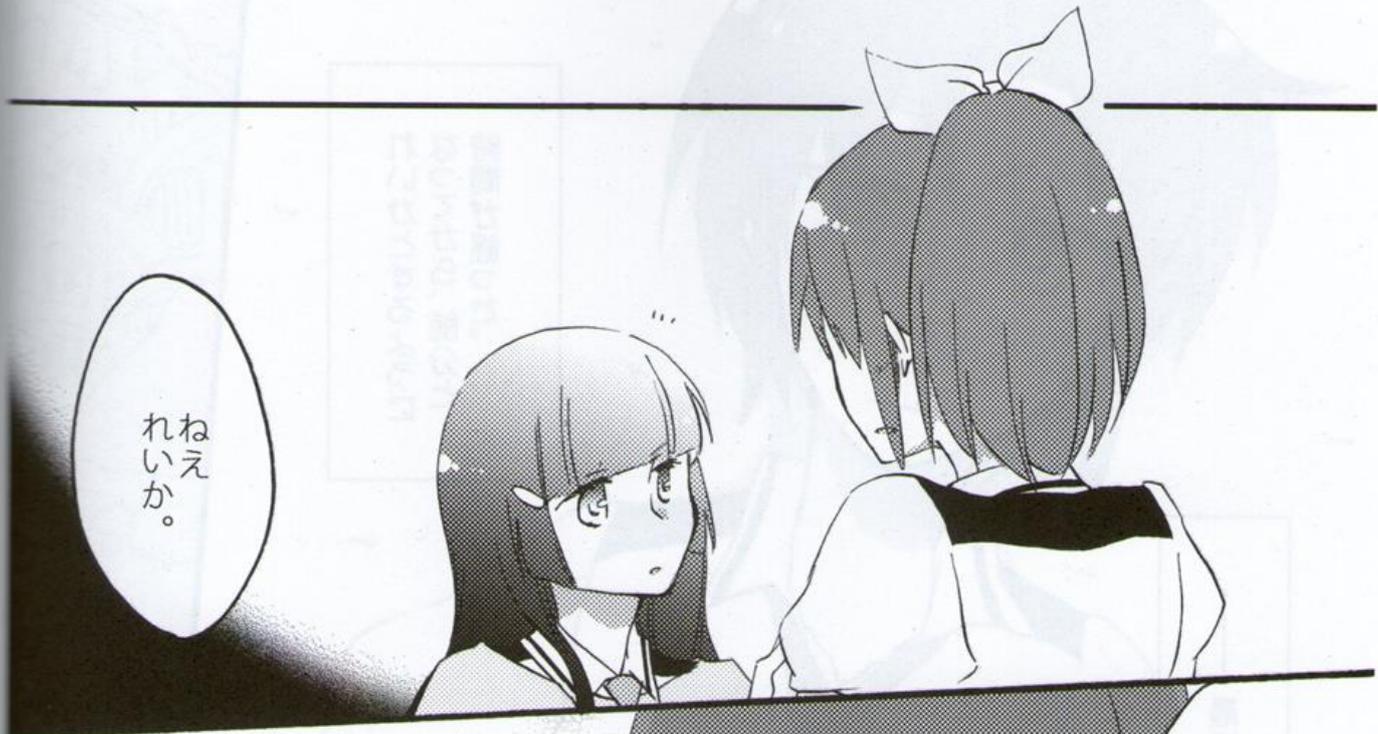
頼んだら
あたしにもしてくれ
ようになつた。



始めのうちは
浮かれて喜んで
いたけど

だんだん
物足りなくなつて

れいかからの
「言葉」が欲しいと
思うようになったしまつ



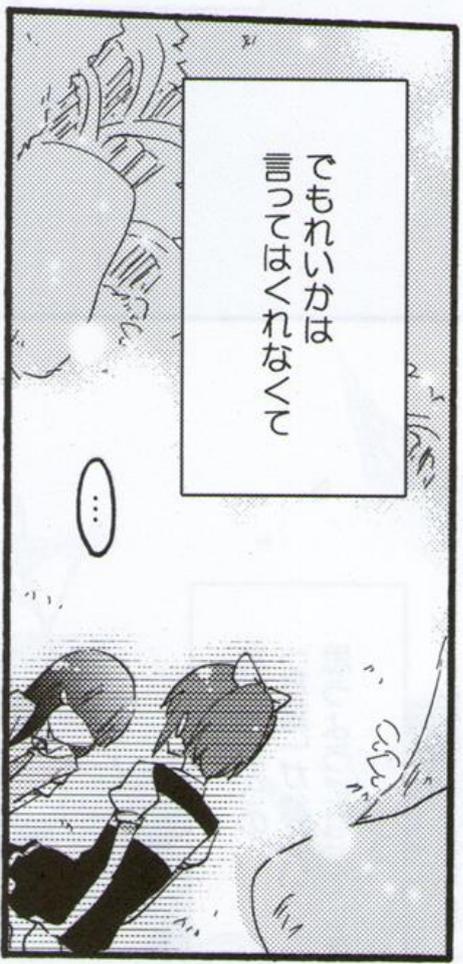
ねえか。
れい。



あたしのこと、
すきって言うって？



困ったように
笑っただけだった。



でもれいかは
言うてはくれなくて

...

それから何度か
きいてみたけど、

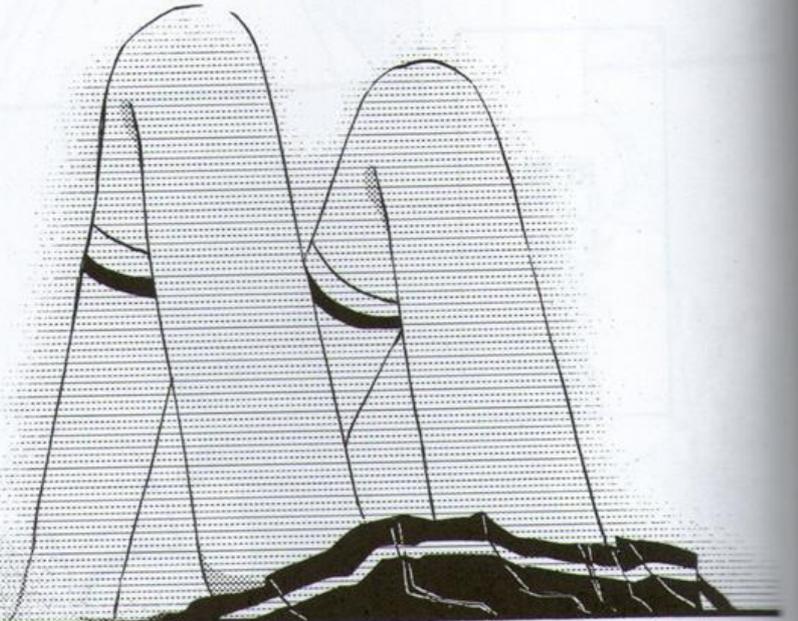
れいかの反応は
変わらない。

…れいかだって
あたしにしているのに。

れいかのふれ方は
すごく優しい。

細い指で
丁寧に、
あたしをなぞる。

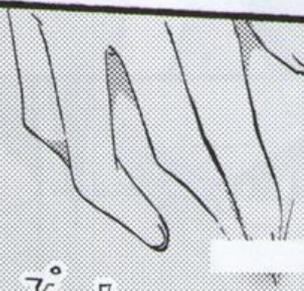
まるでこわれものを
扱うみたいに。





大切にされてるん
だろうなとは
思うけど、

あ、



やっほい
れいかの口から
「あま」って

聞かせて
欲しい。

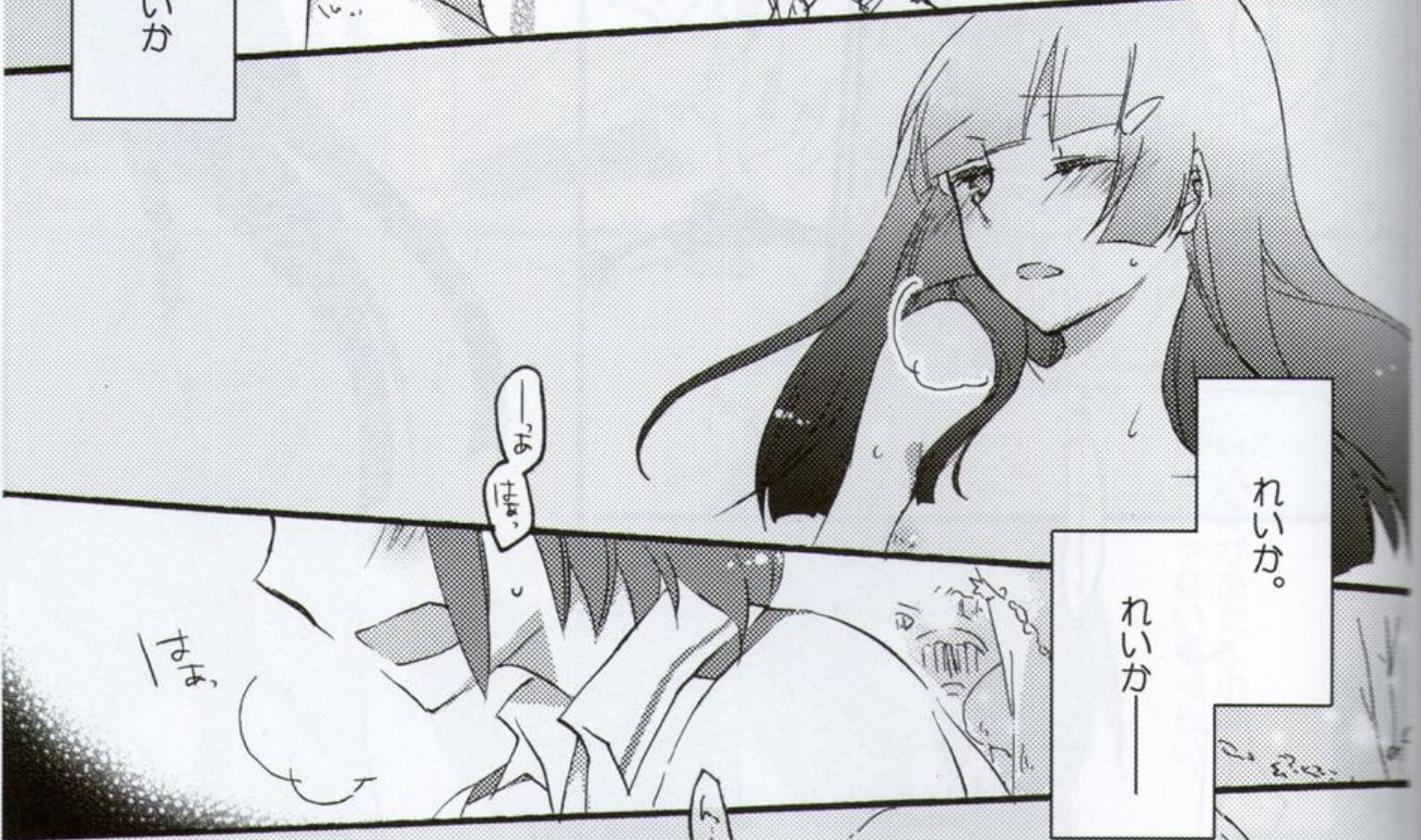


—れいか



あ

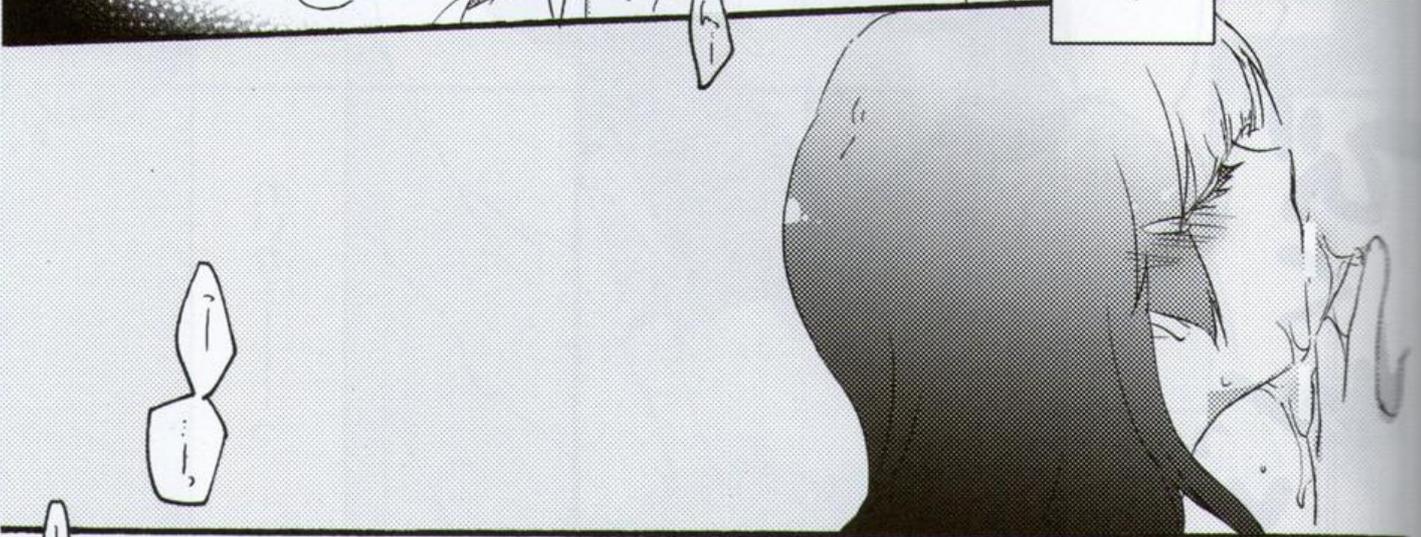
あ
あ
あ



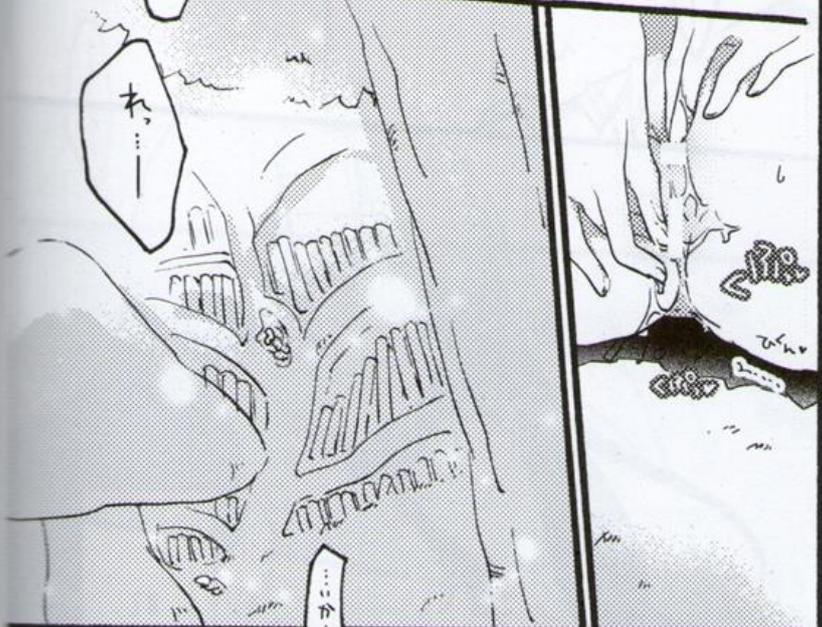
—れいか

れいか。

れいか—



あ
あ
あ



れいか……っ

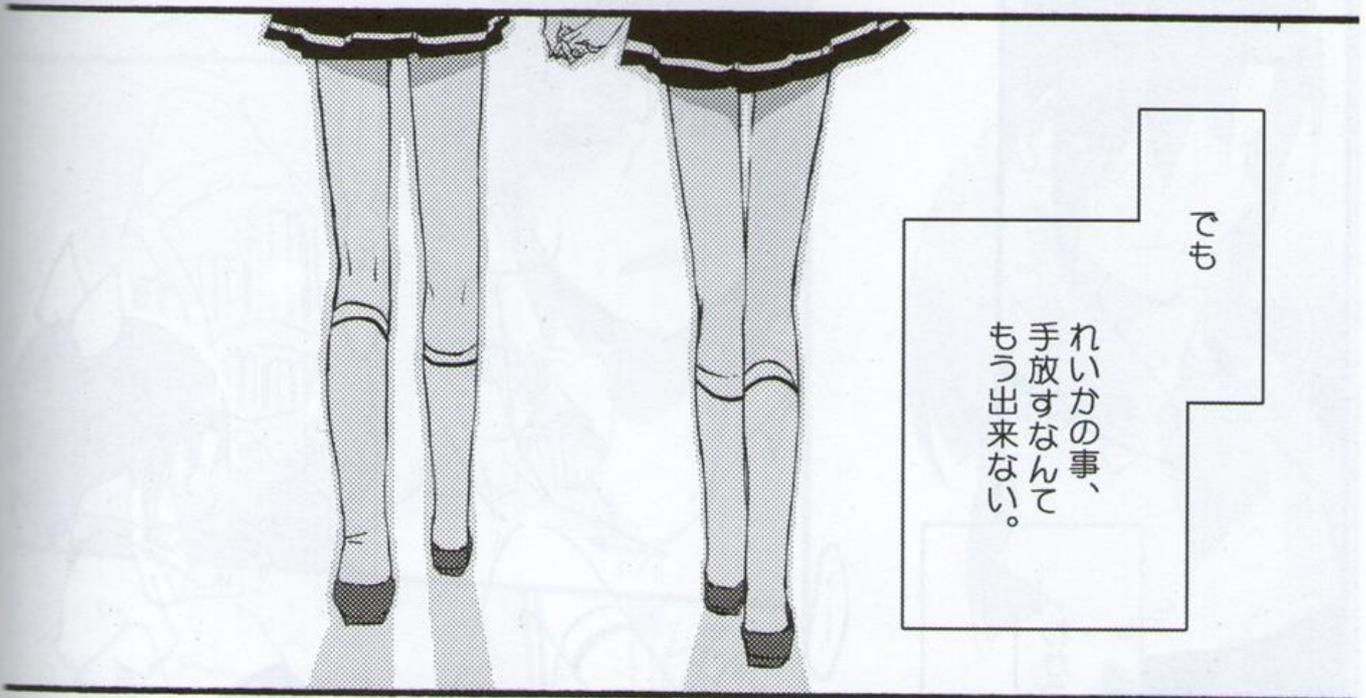


——本当は
わかついてる。



れいかがあたしの事
好きじゃない事くらい。

それは
きつとこの先も
変わらない。



でも
れいかの事、
手放すなんて
もう出来ない。



好きになつて
…ごめんね。

ごめん。

ごめんね、
れいか。

こんなのあたしの
わがままだよな。

茶の歴史



茶の歴史

茶の歴史は古く、中国から始まり、日本へ伝わり、その後、世界各地へと広がりました。茶は健康に良いとされ、多くの人々に愛されています。

茶の歴史は古く、中国から始まり、日本へ伝わり、その後、世界各地へと広がりました。茶は健康に良いとされ、多くの人々に愛されています。

はじめまして、こんにちは。せきはらと申します。

今回の本はサークルの相方でもある広人さんのpixiv漫画をもとにノンスマイルな内容でお届けしましたがいかがでしたでしょうか。

別ジャンルでは広人さんの原作で描いているのですが漫画を元にするのは初めての試みでした…！
今までpixivに上げているものなど、
なおれいでは私は明るい話ばかり描いていたので
なんだか緊張してしまいますね。うおおお
拍手やリブなどから感想などいただけたら嬉しいです…！

スマイルなおれいもノンスマなおれいも大好きです！
なおちゃんもれいちゃんも大好きよおおお!!!!!!

ここまでお付き合いいただきありがとうございました！
それではまたどこかで。

2012/08/12 せきはら

「テイカカズラの花と杜鵑草」

2012.08.12 発行

にらたま/せきはら & 広人

印刷：丸正インキ有限会社 様

※18歳未満の方の閲覧/ネットオークション/無断転載、厳禁。

インフォメみたいなもの

「にらたま」ではプリキュア、VOCALOIDなどで
百合カブ中心に同人誌を描いています。
サイトにて情報更新しておりますのでよろしければ覗いてみて
くださいませ。

URL: <http://haruka.saiin.net/~niratama/>

E-mail: u_sekihara@hotmail.co.jp

pixiv: ID=151361

twitterID:=u_sekihara

その日のあかみ。



2012/08/12
niratama/Sekihara & Hiroto
for adult only

